



安全上のご注音
●交流100V以外では使用しないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
●必ずアース線を接続してください。感電や誤動作の原因となることがあります。
●雷が発生したときはこの装置や接続ケーブルに触れないでください。 感電の原因となることがあります。
●この装置を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
●電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、は さみ込んだり、重いものをのせたり、加熱したりしないでください。 電源コードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。
●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
●開口部から内部に金属や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
●水のある場所の近く、湿気やほこりの多い場所に設置しないでください。 火災・感電・故障の原因となることがあります。
●直射日光のあたるところや温度の高いところに設置しないでください。 内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
●振動・衝撃の多い場所や不安定な場所に設置しないでください。 落下して、ケガ・故障の原因となることがあります。
●ツイストペアポートに10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T以外の機器を接続しないで ください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
●故障時はコンセントを抜いてください。電源を供給したまま長時間放置すると火災事故の 原因となることがあります。
●この装置を火にくべないでください。爆発・火災の原因となることがあります。



●ご注意

- お客様の本取扱説明書に従わない操作に起因する損害およびこの装置の 故障・誤動作などの要因によって通信の機会を逸したために生じた損害につ いては、弊社はその責任を負いかねますのでご了承ください。
- 2. 本書に記載した内容は、予告なしに変更することがあります。
- 3. 万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準 に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波 妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ず るよう要求されることがあります。

※本書に記載されています会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

目次

安全上のご注意 ····································
使用上のご注意 ····································
1. はじめに ・・・・・ 7
2. 本スイッチの便利機能 · · · · · · · · 8
2.1. WEB ブラウザによる管理機能 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
2.2. 障害情報や統計レポートのメール送信機能・・・・・・ 8
3. WEB ブラウザベースの管理 ······ 9
3.1. 動作環境
3.2. WEB 管理機能へのアクセス ····· 10
3.3. アクティブウィンドウ・・・・・ 12
3.3.1. ポートステータス・・・・・ 12
3.3.2. トラフィックグラフ・・・・・ 14
3.4. 時間設定
3.5. メール送信による管理・・・・・ 17
3.5.1. メールの受信環境・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
3.5.2. メールレポート設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
3.5.2.1. メールレポートの設定方法
3.5.2.2. メールレポートの発行タイミング・・・・・・・・・・・・・・・ 20
3.5.3. トラップのメール通知・・・・・ 21
3.5.4. トラフィックレポートのメール通知・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
3.5.4.1. メール添付されたテキストファイル・・・・・・・・・・・・・23
3.5.4.2. メール添付された CSV ファイル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24
3.5.4.3. メール添付されたファイルのファイル名・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
4. スイッチの設定 ・・・・・ 26
4.1. 基本情報の表示······26
4.2. 基本機能の設定······28
4.2.1. 基本機能の設定······28
4.2.2. IP アドレスの設定 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
4.2.3. SNMP 設定 ······ 30
4.2.4. SNMP トラップ設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
4.2.5. トラップ送出設定・・・・・ 32
4.2.6. ポート設定・・・・・ 33
4.2.7. アクセス条件設定・・・・・ 35
4.2.8. ユーザ名/パスワード設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・36

4.2.9. テーブルへの追加・削除・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	37
4.2.10. MAC アドレステーブルの表示(ポート毎) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38
4.2.11. MAC アドレステーブルの表示(アドレス順) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	39
4.2.12. MAC アドレステーブルの表示(VLAN 毎)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	40
4.2.13. SNTP 設定 ······	41
4.3. 拡張機能の設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	42
4.3.1. VLAN 情報/修正 ······	42
4.3.1.1. VLAN 修正 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	44
4.3.2. VLAN 作成 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	45
4.3.3. VLAN ポート設定・・・・・	46
4.3.4. アクセス制御設定(クラシファイア設定)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	47
4.3.5. アクセス制御設定(インプロファイルアクション設定)・・・・・・・・・・・	48
4.3.6. アクセス制御設定(アウトプロファイルアクション設定)・・・・・・・・・・	49
4.3.7. アクセス制御設定(ポートリスト設定)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	50
4.3.8. アクセス制御設定(ポリシー設定)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	51
4.3.9. アクセス制御設定(ポリシー、シーケンス番号表示)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	52
4.3.10. QoS 設定・・・・・・	53
4.3.11. リンクアグリゲーション設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	54
4.3.11.1. リンクアグリゲーション修正・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	55
4.3.12. ポートプライオリティ設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	56
4.3.13. ストームコントロール設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	57
4.3.14. ポートモニタリング設定・・・・・	58
4.3.15. RSTP グローバル設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	59
4.3.16. ベーシックポート設定・・・・・	61
4.3.17. アドバンスポート設定・・・・・	63
4.3.18. IGMP Snooping 設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	65
4.3.19. VLAN フィルタ設定 ·····	66
4.3.20. ルータポートテーブルの参照・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	67
4.4. システム管理ツール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	68
4.4.1. ソフトウェアアップグレード・・・・・	68
4.4.2. 再起動 ·····	70
4.4.3. 設定情報の保存・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	71
4.4.4. ポートカウンタの参照・・・・・	72
4.4.5. システムログの参照・・・・・	74
4.4.6. 設定ファイルの保存/読込・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	77
付録 A. 仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	78

\bigcirc	インターフェース・・・・・ 78
\bigcirc	スイッチ方式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 78
\bigcirc	主要搭載機能······ 78
\bigcirc	エージェント仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 79
\bigcirc	サポート MIB・・・・・・・ 79
\bigcirc	電源仕様 ······ 79
\bigcirc	環境仕様
\bigcirc	外形仕様
\bigcirc	適合規格 ····· 80
付録 B. W	indows ハイパーターミナルによる コンソールポート接続手順・・・・・・ 81
故障かな'	?と思われたら・・・・・・・82
アフター	ナービスについて・・・・・・ 83

1. はじめに

この度は Switch-M24G(以下、本スイッチ)をご購入いただき誠にありがとうございます。本マニ ュアルは本スイッチの便利機能を使用する際に必要な情報を提供します。

本スイッチの便利機能には WEB 管理機能および障害や統計レポートのメール送信機能があります。

2. 本スイッチの便利機能

2.1. WEB ブラウザによる管理機能

本機能を有効にすることによって、Microsoft Internet Explorer 等の WEB ブラウザ上からの設 定やビジュアルを用いたモニタ監視を簡単に行うことができます。

2.2. 障害情報や統計レポートのメール送信機能

本スイッチはメール送信機能(SMTP)を搭載し、障害に関するトラップ情報や本装置配下のセ グメント内のトラフィックの統計レポートをメールの送信によって管理者に通知することができま す。これにより、以下のような利点があります。

- ① ネットワーク管理者は HP Open View のような SNMP マネージャがインストールされて いない環境において障害に関するトラップ情報を受信できます。
- ② ネットワークに関する知識がなくとも本スイッチ配下のセグメント内の定期的なトラフィ ック量のレポートが管理者に送信されますので、セグメントの大まかな性能管理が容 易に行えます。
- ③ トラップ情報をメールで通知することにより、遠隔地から障害発生の把握や障害内容 の管理できます。



図 1-1 メールを利用したネットワーク管理の概念図

3. WEB ブラウザベースの管理

WEB ブラウザベースの管理機能(以下、WEB 管理機能)により、WEB ブラウザのユーザインタ フェースで本スイッチの設定や監視をネットワーク上から行うことができます。また、パネルの最 新の状態を常時表示することができるため、遠隔地からの操作であっても本スイッチが実際に 手元にある感覚で管理することができます。

3.1. 動作環境

本スイッチの WEB 管理機能を使用する前にはネットワークの設定を行う必要があります。

1. IP アドレスの設定

コンソール経由で本スイッチの IP アドレスを設定します。

「Basic Switch Configuration...」→「System IP Configuration」→「Set IP Address」で IP アドレスを設定してください。その際、サブネットマスクがクラス毎にクラスフルで自動反映されます。また、「Set Default Gateway」でデフォルトゲートウェイの IP アドレスを設定する必要があります。

 WEB サーバの有効化 本スイッチの WEB サーバを有効にします。 メインメニューより「Basic Switch Configuration...」→「System Security Configuration」 →「Web Server Status」を選択すると、プロンプトが「Enable or Disable web server(E/D)」に変わります。ここで「e」と入力し、WEB サーバを有効にしてください。工 場出荷時は、「Disabled」になっています。

アクセスする端末には Microsoft Internet Explorer 6.0 以上および Java JRE (Ver. 1.6 以上)が インストールされている必要があります。また、ネットワークもしくは本スイッチに直接接続されて いる必要があります。

ご注意:プロキシをお使いの場合、アクティブウィンドウを正常に表示できない場合があ りますので、プロキシを介さず直接アクセスすることをお勧めします。

3.2. WEB 管理機能へのアクセス

WEB 管理機能を利用するには、WEB ブラウザの URL(「場所:」、「アドレス:」など)欄に本スイ ッチの IP アドレスを入力し、「Enter」を押します。すると、図 2-1 のような本スイッチのログイン画 面が表示されますので、ユーザ名とパスワードを入力してください。 工場出荷時のユーザ名は「manager」、パスワードは、「manager」です。

192.168.1.1 に接続	<u>?</u> ×
ユーザー名(<u>U</u>): パスワード(<u>P</u>):	
	OK キャンセル

図 2-1 ログイン画面

ご注意: ログイン画面が表示されない場合は以下の項目をご確認下さい。

(1)本スイッチのIPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイのIPアドレスが適切に
設定されていますか。
(2)WEBブラウザに入力したIPアドレスは本スイッチのIPアドレスと同じですか。
(3)WEBサーバは有効に設定されていますか。
(4)アクセスする端末のIPアドレスと本スイッチのネットワークアドレスが一致していますか。

認証が正しく行われた場合は、図 2-2 のような WEB 管理画面が表示されます。



図 2-2 WEB 管理画面

画面にはいくつかのメニュー項目があり、機能により以下のグループに分類されます。

- アクティブウィンドウ 本スイッチのフロントパネルの LED 表示やトラフィックグラフをリアルタイムに表示します。
- ② ネットワークモニタ 本スイッチの各ポートの状態やトラフィック量のモニタができます。また、発生したイベント などのログを表示します。
- ③ 本スイッチの設定
 本スイッチの IP アドレスなどの設定、SNMP の設定、メール送信の設定などができます。

運用管理を行うにあたり、はじめに本スイッチの設定をしてから各種メニューを設定することをお勧めします。

3.3. アクティブウィンドウ

アクティブウインドウメニューにより、本スイッチの LED 状態をビジュアルに表示しますので、各 ポートの使用状態が容易に確認できます。また、トラフィック量をリアルタイムにグラフ表示しま すので、現在のトラフィック量などが容易に把握できます。

3.3.1. ポートステータス

「ポートステータス」を選択すると、図 2-3 になります。各ポートの状況に応じた LED 表示(20 秒ごとに更新)により、現在の状態を把握することができます。

表示される状態の意味は以下のとおりです。

本体表示	意味
PWR	電源
STATUS	自己診断
GIGA.	速度モード(1Gbps)
LINK/ACT.	リンク/送受信
FULL/COL.	全二重/コリジョン

各 LED の表示内容は下記のとおりです

本体表示	動作	内容
PWR	緑点灯	電源 ON
	消灯	電源 OFF
STATUS	緑点灯	システム正常起動
	橙点灯	システム起動中
	橙点滅	システム障害
GIGA.	青点灯	1Gbps でリンクが確立
	青点滅	1Gbps でパケット送受信中
	消灯	10、100Mbps で接続、または端末未接続
LINK/ACT.	緑点灯	100Mbps でリンクが確立
	橙点灯	10Mbps でリンクが確立
	緑点滅	100Mbps でパケット送受信中
	橙点滅	10Mbps でパケット送受信中
	消灯	1Gbps で接続、または端末未接続
FULL/COL.	緑点灯	全二重で動作
	橙点灯	半二重で動作
	橙点滅	半二重動作でコリジョン発生中
	消灯	端末未接続

表 2-1 ポート LED の表示



図 2-3 ポートステータスウィンドウ

ご注意:プロキシをお使いの場合、ポートステータスウィンドウを正常に表示できない場 合がありますので、プロキシを介さず直接アクセスすることをお勧めします。

3.3.2. トラフィックグラフ

「トラフィックグラフ」を選択すると、図2-4のような画面が表示されます。グラフは10分前から現在の時刻までのポート毎のトラフィック量を表示します。また、グラフは20秒ごとに更新され1つのグラフの目盛りは5秒間での平均トラフィックを表します。



図 2-4 トラフィックグラフウインドウ (フレーム数表示)

図 2-4 内の時刻を正しく表示させるためには本スイッチに時刻を設定しなければなりません。 この設定を行うには 2.3.4 項の「時間設定」を参照してください。図 2-4 のウインドウ内で「帯域 使用率」、「フレーム数」、「コリジョン回数」、「エラー総数」ボタンをクリックすることにより、それ ぞれのグラフが表示されます。表示されるグラフの項目は以下のとおりです。また、各グラフの ポート番号の横に表示されている「min」、「avg」、「max」は、本スイッチが起動してから現在まで の最小値、平均値、最大値を意味します。また、グラフは自動的に更新されます。

	表 2-2 トラフィックグラフ表示項目
エラー総数	本スイッチが送受信したパケットの内、エラーパケットの平均フレーム 数(5 秒間の平均)
コリジョン回数	コリジョンの平均回数(5秒間の平均)
ブロードキャストフレーム数 (緑色)	本スイッチが送受信したパケットの内、ブロードキャストパケットの平均 フレーム数(5秒間の平均)
有効フレーム数(青色)	本スイッチが送受信したパケットの内、正常なパケットの平均フレーム 数(5秒間の平均)
帯域使用率	10M、100M、1000M での帯域の使用率

ご注意:プロキシをお使いの場合、トラフィックグラフを正常に表示できない場合がありますので、プロキシを介せず直接アクセスすることをお勧めします。

3.4. 時間設定

時刻設定を選択すると図 2-5 のような画面になります。SNTP サーバを設置されていない場合 に、手動による時刻設定を行えます。「時刻設定」ボタンをクリックすることで自動的に PC の時 刻を取得し、本スイッチの時刻を設定します。SNTP サーバが設置されている場合は、3.1.13. 項の SNTP 設定にて設定を行ってください。



図 2-5 時間設定

3.5. メール送信による管理

メール送信機能により、本スイッチで発生した障害に関するトラップ情報やトラフィック概要を管理者にメールで通知できますので、トラブルをすばやく検知でき、日々のネットワークのパフォ ーマンスを容易に把握することができます。



図 2-6 メールを利用したネットワーク管理の概念図

3.5.1. メールの受信環境

本スイッチのメール送信機能を使用する前に、本スイッチがメールを送信するよう設定を行ってください。管理者側でメールを受信するためには、メールサーバ(SMTP)に送信用のアカウントがあることをご確認ください。また、使用する端末のメーラ(Outlook Express やThunderbird など)のインストールおよび設定が正しくされていなければなりません。

3.5.2. メールレポート設定

「メールレポート設定」を選択すると、図 2-7 になります。本スイッチが管理者へ送信する電子メールに関する設定ができ、メールのレポートに記録されるトラフィック項目の選択ができます。

► N97499997										
■ メールレポート設定		メールレポートの設定								
I IN IT IN IT		X-#/#-/S								
基本機能設定			ロレポート ロトラップ							
THE REAL	送信先アカウント			ロレポート ロトラップ						
- SNMP##			ロレポート ロトラップ							
□ ボート設定 □ アクタス条件計算	- 38	信元アカウント M24	4G	@						
コーザ名/パスワード設定		レポート開催		レポートの内容		トラフィックサマリー形式				
- MAC7FL29-JA		毎日	12	ポート情報		0)	(一ル本文			
SNTPR:	e	毎週	R	トラフィックサマリー	- 1		:SV形式			
システム管理シール	e	毎月	R	システムログ	ì	e ;	◎ テキスト形式			
	トラフィックサマリーの詳細設定									
		データ収集の職		ログの内容		対象ポートの選択				
	æ	10分每	R	受信パケット数	III 1	= 7	III 13	III 19		
	e	30分每	R	プロードキャスト	E 2	100	B III 14	III 20		
	e	196133	12	マルチキャスト	Π3	III S	III 15	III 21		
		384/22		コリジョン回教	E 4	I 1	0 116	III 22		
	e	2000100	1.00	and the second second second				E 22		
	e e	699(10)	12	エラー総数	E 5	101	1 17	1 20		
	е е	6時間 1日		エラー総数	E 6	E 1	1 E 17 2 E 18	E 24		

図 2-7 メールレポート設定ウインドウ

図 2-7 にて表示される項目は以下のとおりです。設定変更可能な項目については3章の「メールレポートの設定方法」を参照してください。この機能を使わないときは、「送信先アカウント」の欄ですべてのチェックを外してください。

メールサーバ	メールサーバの IP アドレスを設定します。
送信先アカウント	本スイッチからのメールを受け取る人(管理者など)のメールアカウントを最 大3つまで設定します。また、それぞれレポートとトラップを送るかどうかを 選択できます。
送信元アカウント	本スイッチのメールアカウントを設定します。ホスト名を省略し、@以降のド メイン名のみを入力した場合は "Switch[IP アドレス]" が自動的に補完さ れます。
レポート間隔	トラフィックレポートをメールで送信する間隔を設定します。
レポートの内容	レポートの本文に記載する内容とファイルを添付するかどうかを選択しま す。ポート情報、トラフィックサマリ、イベントログの記載とファイルを添付す るかどうかを選択します。
添付ファイルの形式	メールに添付されるトラフィックデータのファイル形式を設定します。
データ収集間隔	トラフィックレポートをメールで送信する周期とトラフィックデータを収集する 時間間隔の設定。
ログの内容	ログに加える内容を設定します。
ポート選択	レポートの対象とするポートを設定します。

表 2-4 メールレポート設定ウインドウ表示項目

3.5.2.1. メールレポートの設定方法

- (1) 図 2-7 の変更したい項目へチェック、または入力欄に設定変更内容をキーボード入力します。
- (2)「設定」ボタンをクリックします。内容が更新されます。設定しない場合は「キャンセル」ボ タンをクリックします。設定した後にメールが設定された送信先アカウントに届くかどうか を確認したい場合は、「設定後、テストメールを送信する」をクリックしてください。

3.5.2.2. メールレポートの発行タイミング

メールレポートを「レポート間隔」の設定により、以下のタイミングで発行します。

(1) 本スイッチに絶対時刻設定がされている場合

毎日:毎日、午前0時に発行します。

毎週:毎週、月曜の午前0時に発行します。

毎月:毎月、1日の午前0時に発行します。

(2) 本スイッチに絶対時刻が設定されていない場合

毎日:本スイッチの電源投入から24時間ごとに発行します。

毎週:本スイッチの電源投入から7日ごとに発行します。

毎月:本スイッチの電源投入から30日ごとに発行します。

レポート間隔、収集間隔、カウンタ選択をデータ収集途中で変更した場合は、それまで収 集したレポート用データはクリアされ、新たに収集を開始しますのでご注意ください。こ の場合でも、24時間トラフィックログのデータには影響ありません。

3.5.3. トラップのメール通知

「メールレポートの設定」にて送信先アカウントを設定し「トラップ」にチェックすると、本スイッチ でトラップが発生したときに図 2-8 のようなメールが管理者に届きます。

図 2-8 の例では本スイッチに「192.168.1.254」の IP アドレスをもつ端末がログインをしたというト ラップが発生したことになります。トラップをメール通知するためには 3.2.4 項の「SNMP 設定」、 3.2.5 項の「SNMP トラップ設定」、3.2.5 項の「トラップ送出設定」にて SNMP の設定をする必要 があります。



図 2-8 トラップメールの例

メール通知内容には本スイッチの URL も記述されておりますので、それをクリックすると自動的 にWEB ブラウザが起動し、本スイッチの管理ページが開きます。 (メーラーがWEB ブラウザと連動している場合に限ります。)

ご注意:ホスト名を設定している場合はURLがホスト名で表示されます。本スイッチに設定 したホスト名がDNSサーバに登録されている必要があります。

3.5.4. トラフィックレポートのメール通知

「メールレポート設定」にてトラフィックレポートをメール送信するよう設定すると、設定した周期 (1日、1週間、1ヶ月)で定期的にトラフィックの統計レポートを受け取ることができます。これに よってネットワークのパフォーマンス管理に役立ちます。

また、トラフィックレポートには詳細な統計データのファイルを添付することができます。添付されるファイルの形式は「メールレポート設定」で選択し、テキストファイルまたは CSV ファイルのいずれかを選択します。。

report:0001]Daily(11/09) - Mail/News	<u>_ ×</u>
<u>File Edit View Go M</u> essage <u>T</u> ools <u>H</u> elp	0
Subject: [report:0001]Daily(11/09) From: M24Gtest Mail Reporter	2008/11/06 21:19
【スイッチ情報】 スイッチ名 ドメイン : IPアドレス 設置場所	
【添付ファイル】 ファイル名 : D188095-1109.txt 対象ポート : 1,5 対象カウンタ: 受信フレーム数,受信ブロードキャスト数,受信マルチキャスト数,エラー数,コリジョン数 サンブル間隔: 10分	e
「ポート01: Port.1] 接続状態: 100M-FULL 接続状態: 100M-FULL 接続状態: リンクダウン 接続状態: ワンクダウン 接続状態: ワンクダウン 接続状態: ワンクダウン 接続状態: ワンクダウン 接続状態: ワンクダウン 接続状態: ワンクダウン 接続 11 一かる: Port 4] 接続状態: ワンクダウン 接続 11 一般ないため: Port 5]	
接続状態: 16-FULL 接続端末: 00:00:06:00:01:00	<u> </u>

図 2-9 メールレポートの例

3.5.4.1. メール添付されたテキストファイル

「メールレポート設定」にてトラフィックレポートをメール送信するよう設定すると、設定した周期 (1日、1週間、1ヶ月)で定期的にトラフィックの統計レポートを受け取ることができます。これに よってネットワークのパフォーマンス管理に役立ちます。

また、トラフィックレポートには詳細な統計データのファイルを添付することができます。添付されるファイルの形式は「メールレポート設定」で選択し、テキストファイルまたは CSV ファイルのいずれかになります。

	lo , l1		. 3		. 5	6 .	7	8.	
1			1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						
	[hubname] s	witch							
1 2	[domain] m								
		00.00.JP							
4	[address] I	92.166.1.2	04⇔						
	// VLAN設定	·							
1	port I	2 3 4	56/8	9 10 11 1	2 13 14 15	16 17 18 19	20 21 22	23 24 25 2	26←
8	[ID:0001] U	000	0 0 0 0	0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0	0 0 0	U↔
9	←								
10	// ポートトラ	ランキング↩							
11	←								
12	// トラフィッ	ックデータ↩							
13	<u>ب</u>								
14	[ポート:01]	é.							
15	+		+		+	++	ц.		
16	date time	rxPacket	rxBroad	rxMulti	collision	error +	e de la companya de la		
17					+		e -		
18	12/26 18:29	989	62	5	0	l 0+	<u>н</u>		
19	12/26 18:30	10	9	0	i 0	i 0+			
20	12/26 18:40	941	80	6	i õ	i 0.€			
21	12/26 23:59	134	25	ŏ	i õ	i õ∢			
22	12/27 00:00	47	- 4	ŏ	i õ	i õ₊			
23	12/2/ 00.00	47	7	v	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
24	<u>ل</u>								
25	[#- K · 02]	ل ا							
20	L/K - F . 02]								
27	data timal	ryPacket	ryProad	e v Multit	, L collicion	l errore			
20	uate trille	TAFAGKEL	rxbroau	rxmurur					
20	12/26 18:201	1.6	14	0	1 0	1 0/			
29	12/20 10.29	10	14	20					
30	12/20 18.30	01	14	9	0	0.			
31	12/20 18.40	21	14	/	0	04			
32	12/26 23.59	0	0	0	0	0.	-		
33	12/2/ 00:00	0	0	0	0	0+	-		
34	+				+	++	-		
	LEOFJ								

図 2-10 メール添付されたテキストファイル

3.5.4.2. メール添付された CSV ファイル

「メールレポート設定」の「メールに添付されるトラフィックレポートのファイル」として CSV ファイ ルを選択した場合、本スイッチが収集したトラフィックデータが CSV 形式でファイルに記述され ます。このファイルは、Microsoft Excel(Version5.0 以降)などで開くことができ、トラフィックデ ータをグラフ等に加工することができます。



図 2-11 メール添付された CSV ファイル

3.5.4.3. メール添付されたファイルのファイル名

添付ファイルが定期的に複数の本スイッチから送られてくる場合であってもファイルから送信 元の本スイッチ、レポート種別が識別できるようになっています。 添付ファイルのファイル名フォーマットは

[レポート間隔][本スイッチの IP アドレス]-[日付].[拡張子] となっています。

・レポート間隔: D-日報、W-週報、M-月報

・本スイッチの IP アドレス: IP アドレスの下位2バイト

・日付:レポート開始の日付(または電源投入からの日数)

・拡張子:CSV、TXT のファイル識別

(例) IP アドレスが 10.1.2.3 の本スイッチから 6 月 1 日の日報が CSV 添付ファイルとして送られてきた場合、ファイル名は D002003-0601.csv となります。
 また、時刻設定されていない場合は、12 日目の日報ファイル名は D002003-u012.csv

また、時刻設定されていない場合は、12 日日の日報ノアイル名は D002003-0012.csv となります。

4. スイッチの設定

設定を終えた後は、必ず 4.4.3 項の設定情報の保存を行う必要があります。この保存を行わ ない場合、それまでに設定した内容は再起動時に消去されます。

4.1. 基本情報の表示

「基本情報」を選択すると図4-1になります。この画面では本スイッチの情報を見ることができます。この画面は表示のみで設定する項目はありません。



図 4-1 本スイッチの基本情報の表示

稼動時間	本スイッチが起動	本スイッチが起動してからの通算の時間を表示します。				
ブートコード	本スイッチのソフ	トウェアのバージョンと作成日を表示します。ダウンロードの日付と				
バージョン	は異なります。					
ランタイム						
コード						
バージョン						
ハードウェア	ハードウェアの情報	報を表示します。				
情報	バージョン	ハードウェアのバージョンを表示します。				
	DRAM サイズ	実装されている DRAM の容量を表示します。				
	フラッシュ	実装されている Flash メモリの容量を表示します。				
	メモリサイズ					
	コンソールの	コンソールのボーレートの表示をします。				
	ボーレート					
管理者情報	ここで表示されるエ	 頁目は 4.2.1 項の「基本機能設定」で設定を行います。				
	ホスト名	設定した本スイッチの名前を表示します。工場出荷時には何も設定				
		されていません。設定については 4.2.1 項を参照してください。				
	設置場所	設定した本スイッチの設置場所を表示します。工場出荷時には何も				
		設定されていません。設定については 4.2.1 項を参照してください。				
	管理者	設定した連絡先を表示します。工場出荷時には何も設定されていま				
		せん。設定については 4.2.1 項を参照してください。				
システム	ここで表示される	頁目は 4.2.2 項の「IP アドレス設定」で設定を行います。				
アドレス情報	MAC アドレス	本スイッチの MAC アドレスを表示します。				
	IP アドレス	本スイッチに設定されている IP アドレスを表示します。				
		工場出荷時には何も設定されていませんので 0.0.0.0 と表示されま				
		T.				
		設定については 4.2.2 項を参照してください。				
	サブネット	本スイッチに設定されているサブネットマスクを表示します。				
	マスク	工場出荷時には何も設定されていませんので 0.0.0.0 と表示されま				
		設定については 4.2.2 頃を参照してくたさい。				
	テフォルト	本スイッチに設定されているテフォルトケートウエイを表示しま				
	ゲートワエイ	す。				
		上場出何時には何も設定されていませんので 0.0.0.0 と表示されま				
		9_{\circ}				
	DUCDIZEZ	取止については 4.2.2 頃を参照してくたさい。 DUCD カライアントの単能なまデトナナ				
	DHUP による _{動业}	DHUP クワイノントの状態を衣示します。 乳空については ABB 頂も希照してください。				
	刮白					

4.2. 基本機能の設定

4.2.1. 基本機能の設定

「基本機能の設定」を選択し、「管理情報の設定」を選択すると図 4-2-1 になります。この画面 を選択すると、本スイッチの情報を見ることができます。この画面では機器名称等の管理情報 を設定します。



図 4-2-1 管理情報の設定

表示の説明

詳細説明	システムの説明です。変更できません
オブジェクト ID	MIBの対応する ID を表示します。変更できません。

設定の説明

ホスト名	システム名を表示します。工場出荷時には何も設定されていません。
設置場所	設置場所を表示します。工場出荷時には何も設定されていません。設置場所を入力して
	ください。本スイッチの設置場所を区別するのに便利です。
	(半角 50 字まで入力可)
管理者	連絡先を表示します。工場出荷時には何も設定されていません。連絡先の情報(電話番
	号等)を入力してください。(半角 50 字まで入力可)

ご注意: SNMPでメール通知されるメールの送信元アカウントにはデフォルトで管理情報設 定のホスト名が使用されます。

4.2.2. IP アドレスの設定

「基本機能の設定」を選択し、「IP設定」を選択すると図4-2-2になります。この画面では本スイッチの IP アドレスを設定します。

3 Switch M24G 日本田W18堂垣田田-	Microsoft Internet Explorer			.101×
27-1A(2) 職員[2] 表示(2] お気に)	(0(A) 9-A(D) A(A/A(D)			
	 ・ ・ ・	192、100、10、1 255、258、255、10 日 0 0 0 0 登堂 Disabled • 登定 再批明		<u>x</u>
ページが表示されました			4245494	

図 4-2-2 IP の設定

表示の説明

MACアドレス	本スイッチの	本スイッチの MAC アドレスが表示されます。					
	これは装置毎~	こ割り振られた固有の値のため、変更できません。					
設定の説明							
IP アドレス	本スイッチの IP アドレスを入力します。						
サブネット	IP アドレスに対するサブネットマスクを入力します。						
マスク							
デフォルト	ネットワークのデフォルトゲートウェイを入力します。						
ゲートウェイ							
DHCP による	DHCPを用いた IP アドレスの設定を行います。						
割当	Enabled	DHCP クライアントが有効です。					
	Disabled	DHCP クライアントが無効です (工場出荷時)					

ご注意: この項目を設定しなければWEB管理機能、メール通知機能、SNMP管理機能、Telnet によるリモート接続は使用できませんので設定してください。ネットワーク上の 他の装置のIPアドレスと重複してはいけません。また、この項目には本スイッチ を利用するサブネット上の他の装置と同じサブネットマスクとデフォルトゲート ウェイを設定してください。

4.2.3. SNMP 設定

「基本機能の設定」、「SNMP 設定」を選択し、さらに「SNMP 設定」を選択すると図 4-2-3 になります。この画面では SNMP マネージャの設定をします。

SA 集集 SA 集集 N-L X7 - 5X F27-92 F27-92 F27-92 <t< th=""><th>SA 58 SA 58 # A = 5,27 - 9,2 F>3 2 + 20 + 20,27 F>3 2 + 20 + 20,27 F>3 2 + 20 + 20,27 SA 58 T > 100 + 100 + 100,18 F>3 4 + 88 + 102 T > 100 + 100,18 SA 58 T > 100 + 100,18 SA 58 + 100,18 T > 100 + 100,18 SA 58 + 100,18 T > 100,18 SA 58 + 100,19 T > 100,18 SA 58 + 100,10 T > 100,18 SA 58 + 100,19 T > 100,18</th><th></th><th></th><th>AND ALL</th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th>-</th></t<>	SA 58 SA 58 # A = 5,27 - 9,2 F>3 2 + 20 + 20,27 F>3 2 + 20 + 20,27 F>3 2 + 20 + 20,27 SA 58 T > 100 + 100 + 100,18 F>3 4 + 88 + 102 T > 100 + 100,18 SA 58 T > 100 + 100,18 SA 58 + 100,18 T > 100 + 100,18 SA 58 + 100,18 T > 100,18 SA 58 + 100,19 T > 100,18 SA 58 + 100,10 T > 100,18 SA 58 + 100,19 T > 100,18			AND ALL							-
アントレビート設定 アントリ活号 状態 アクセス条体 Pアドレス コミュニティ名(20文字以内) 第二番集散定 1 Drashed * Read-Write * 192 168 172 第二番集散定 2 Drashed * Read-Only * 0 8 0 18 第二番集散定 3 Drashed * Read-Only * 0 8 0 18 第二番集散定 3 Drashed * Read-Only * 0 8 0 18 5 Drashed * Read-Only * 0 8 0 18 5 Drashed * Read-Only * 0 10 18 6 Drashed * Read-Only * 0 10 18 7 Drashed * Read-Only * 0 10 18 6 Drashed * Read-Only * 0 10 18 7 Drashed * Read-Only * 0 10 18 6 Drashed * Read-Only * 0 10 10	アントリボート設定 エントリボーラ 状態 アクセス格塔 Pアドレス コミュニティ名(20文字以内) 時間設定 1 Doubled = Read-Daty = 0 8 0 0 0 1 Doubled = Read-Daty = 0 8 0 0 0 0 1 Doubled = Read-Daty = 0 8 0 0 0 0 1 Doubled = Read-Daty = 0 8 0 0 0 0 1 Doubled = Read-Daty = 0 8 0 0 0 0 1 Doubled = Read-Daty = 0 8 0 0 0 0 1 Doubled = Read-Daty = 0 8 0 0 0 0 1 Doubled = Read-Daty = 0 0 0 0 0 0 1 State Doubled = Read-Daty = 0 0 0 0 0 2 -+ Bat Doubled = Read-Daty = 0 0 0 0 0 2 Bat Read-Daty = 0 0 0 0 0 0 3 MACTFL2	▲本情報 ポートステータス	SNMP	史定							
時間定だ 1 Drabled ▼ Read-Only ▼ 0 0 1 Private 12 168 1128 private 128 第二番演奏業数2 2 Brabled ▼ Read-Only ▼ 0 5 0 0 100 100 128 100 100 128 100 100 128 100<	時間数定 1 Doubled = Read-Only = 0.2 1.6 1.22 privata 1.8 基本量量数定 2 Finakled = Read-Only = 0 8 0 0 0.0 0.0 0	メールレポート設定	エントリ番号	状態	アクセス権限		IP7'	ドレス		コミュニティ名(20文字以内)	
本手編集数化 2 Frankford = Frankford = D D D p	基本構築的化 2 Drabled = Read-Only = 0 0 public 18 1993x 3 Drabled = Read-Only = 0 8 0 0 18 1993x 4 Drabled = Read-Only = 0 8 0 0 18 1993x 4 Drabled = Read-Only = 0 8 0 0 18 1993x 5 Drabled = Read-Only = 0 8 0 0 18 1994x 5 Drabled = Read-Only = 0 8 0 0 18 1994x 5 Drabled = Read-Only = 0 8 0 19 19 10 Drabled = Read-Only = 0 8 0 19 19 19 10 Drabled = Read-Only = 0 8 0 0 19 19 19 19 19 19 19 19 19 <t< td=""><td>□時間設定</td><td>1</td><td>Enabled *</td><td>Read-Write -</td><td>192</td><td>168</td><td>1</td><td>128</td><td>private</td><td>19:1</td></t<>	□時間設定	1	Enabled *	Read-Write -	192	168	1	128	private	19:1
電気電気化 3 Dandret = Finad=Only = 0 9 9 0 128 SMMP独立 3 Dandret = Finad=Only = 0	電気を加めた 3 Danded = Fear-Only = 0 0 0 10 10 1920年 4 Danded = Fear-Only = 0 0 0 0 10	基本機能設定	2	Enabled *	Read-Only .	D	0	a	0	public	192
SNMP法: 4 Omder = Prod-Only = 0 <td>SMMP法式 4 Damber = Prost-Only = 0<!--</td--><td>1992</td><td>3</td><td>Disabled -</td><td>Read-Only .</td><td>0</td><td>0</td><td>ù.</td><td>0</td><td></td><td>胶</td></td>	SMMP法式 4 Damber = Prost-Only = 0 </td <td>1992</td> <td>3</td> <td>Disabled -</td> <td>Read-Only .</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>ù.</td> <td>0</td> <td></td> <td>胶</td>	1992	3	Disabled -	Read-Only .	0	0	ù.	0		胶
SNMP法式 5 Deaded = 1 Read-Only = 0 0	SNMP注意 5 Onderf = Read-Only = 0 <td>SNMPRR</td> <td>4</td> <td>Disabled -</td> <td>Read-Only -</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td>R</td>	SNMPRR	4	Disabled -	Read-Only -	0	0	0	0		R
SMMP 5 3 ブ放血 6 Disable ff w Read-Only w 0 9 0 0 10 <	SMMP トラップ放金 6 Doublet = Read-Only = 0 9 0 0 1	SNMP#	5	Disabled -	Read-Only .	0	0	0	0		腰
トラップ風目放電 7 Disabled = Read-Only = 0 0 0 1 オーサネノバスフード放変 8 Disabled = Read-Only = 0 5 0 0 1 ユーザネノバスフード放変 9 Disabled = Read-Only = 0 5 0 0 1 10 Disabled = Read-Only = 0 5 0 0 1 1 5 MACFELSZT=ZA- SATERZE 10 Disabled = Read-Only = 0 0 0 1 5 MACFELSZT=ZA- VXFL 10 Disabled = Read-Only = 0 0 0 1	トラップ風目数型 7 [Disabled] [Read-Only = 0 0 0 10 オクキス条件施型 8 [Disabled] [Read-Only = 0 0 0 10 10 ユーザボノバスワード設置 9 [Disabled] [Read-Only = 0 0 0 0 10 10 MACFドレステーブル 10 [Disabled] [Read-Only = 0 0 0 0 10 10 SATEBRE (Karking and	SNMPトラップ設定	6	Disabled -	Read-Only .	0	0	0	0		腹
日本日本目 日本日本日 日本日本目 日本日本日本目 日本日本日本目 日本日本日本日本目 日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本	日本日本県 日本品本目金 日本品本目金 日本品本目金 日本日本日本 日本日本 日本	トラップ送出設定	7	Disable d 💌	Read-Only .*	0	0	0	0		猴
ユーザ名/パスワード設定 9 Deadled * Read-Only * 0 .0 <	ユーザ名 / パスワード設定 9 Divabled ▼ Read-Only ▼ 0 0 0 12 1 MACTFレステーブル 10 Divabled ▼ Read-Only ▼ 0 0 12 SMTPR定 SMTPR定 10 Divabled ▼ Read-Only ▼ 0 0 12 SMTPR定 システム管理フール 10 Divabled ▼ Read-Only ▼ 0 0 10 12	アクセス条件設定	8	Disabled *	Read-Only .	0	0	0	0		授
 ■ MACTFRレステーブル ■ Bundled ■ Read-Only ■ 0 . 0 .0 .0 .0 .0 .0 .0 .0 .0 .0 .0 .0 .	C MACTFU ステープル 10 Drashed ▼ Read-Dony ▼ D . 8 . 0 D . 8 . 0 . 0 . 8 . 0 . 0 . 8 . 0 . 0 . 8 . 0 . 0	コーザ名/パスワード設定	9	Disabled *	Read-Only .	D	0	a	0		證
 ■ SATF展走 ▲ 協場着数光 >> 次テム管理ツール 	 ● SATE 歴史 ■ SATE 歴史 ■ ジステム管理プール 	a MAC7FL27-7A	10	Disabled *	Read-Only *	0	0	a	0		證
		■ あがきません ■ システム管理ツール									

図 4-2-3 SNMPの設定

表示の説明

衣小の説明						
エントリ番号	SNMPマネージャのエントリ番号を表示します。(エントリ番号:1-10)					
設定の説明						
状態	SNMPマネー	ジャの状態を選択してください。				
	Enabled	SNMP マネージャが有効です。(工場出荷時はエントリ番号 1-2 が対象)				
	Disabled	SNMPマネージャが無効です(工場出荷時はエントリ番号3-10が対象)				
アクセス権限	SNMP マネージャのアクセス権限を選択してください。					
	Read-Only	SNMP マネージャのアクセスは、読み取りのみ可能です。Read-Only				
		を選択し、設定をクリックしてください。				
		(工場出荷時はエントリ番号 2-10)				
	Read-Write	SNMP マネージャのアクセスは、読み書き可能です。Read-Write を選				
		択し、設定をクリックしてください。				
		(工場出荷時はエントリ番号1)				
IP アドレス	トラップ送信の	の IP アドレスを入力してください。工場出荷時には 0.0.0.0 と表示されま				
	す。					
コミュニティ名	トラップ送信~	する場合の現在設定されているコミュニティ名を半角 20 字以内で入力し				
	てください。(工場出荷時はエントリ番号 1 : private 2: public)				

ご注意: この項目を設定しなければメール通知機能のトラップ送出メールが送信されません。また、4.2.7項のアクセス条件設定でSNMPマネージャからのアクセスを有効にする必要があります。

4.2.4. SNMP トラップ設定

「基本機能の設定」、「SNMP 設定」を選択し、さらに「SNMP トラップ設定」を選択すると図 4-2-4 になります。この画面では SNMP トラップの設定をします。

Switch-M24L3X Ethernet Switch - N ファイル(E) 編集(E) 集中(E) お気に入	V(A) V-A(I	et Explorer								
 基本情報 ポートステータス トラフィックグラフ 	SNMP	ラップ設定								
19749909	エントリ番号	状態	タイプ	1	P7	ドレス		コミュニティ名(20文字以内)		1
■ メールレポート設定	1	Disabled -	v1 +	0	. 0	. 0	. 0		裁定	1
- 時間設定	2	Disabled •	v1 =	0	. 0	. 0	. 0		設定	1
副基本機能設定	3	Disabled W	V1 W	0	. 0	. 0	. 0		根定	1
1082	4	Disabled -	v1 💌	0	.0	. 0	. 0		設定	1
SNMPRE	5	Disabled ×	v1 w	0	. 0	. 0	. 0		19:22	1
SNMPRE	6	Disabled +	v1 -	0	. 0	. 0	. 0		裁定	1
SNMPトラップ設定	7	Disabled *	v1 💌	0	. 0	. 0	. 0		設定	
1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-	8	Disabled w	41 10	0	. 0	. 0	. 0		推定	
7002条件除金	9	Disabled -	v1 =	0	.0	. 0	. 0		設定	
コーザ名/パスワーF設定	10	Disabled *	v1 ×	a	. 0	. 0	. 0		12:22	1
SMTP世紀 単振機変変 ルーティングインフォメーション システム管理ワール										

図 4-2-4 SNMP トラップの設定

表示の説明

エントリ番号	トラップの送付	言先のエントリ番号を表示します。(エントリ番号 : 1-10)		
設定の説明				
状態	トラップの送信の有効/無効を選択します。(工場出荷時は全て Disabled)			
	Enabled	トラップ送信が有効であることを表します。		
	Disabled	トラップ送信が無効であることを表示します。		
タイプ	SNMP トラップのタイプを選択します。(工場出荷時は全て v1)			
	v1 SNMP v1 トラップを送信します。			
	v2 SNMP v2 トラップを送信します。			
IP アドレス	トラップ送信先の IP アドレスを入力します。			
コミュニティ名	トラップ送信する場合の現在設定されているコミュニティ名を半角 20 字以内で入力し			
	ます。(工場出	荷時はエントリ番号 1 : private 2: public)		

ご注意: この項目を設定しなければメール通知機能のトラップ送出メールが送信されません。また、4.2.7項のアクセス条件設定でSNMPマネージャからのアクセスを有効にする必要があります。

4.2.5. トラップ送出設定

「基本機能の設定」、「SNMP 設定」を選択し、さらに「トラップ送出設定」を選択すると図 4-2-5 になります。この画面ではトラップ送出の際の動作設定を行います。

3 Switch-M245 日本目W18世纪目前	- Microsoft Interact Explorer	
Q . O . N 2 4 4		
 基本情報 ポートステータス トラフィックグラフ メールレポート設立 	トラップ送出設定 不正なコミュニティ名によるアクセスがあったときに送信する: Disabled × 設定	
時間設定 基本機能設定 登場情報設定 IP設定	リンクアップ/ダウン通知対象ポード: 1-25	
SNMP設定 SNNP設定 SNNPトラップ設定 トラップ送出設定 ポート投充	ポートの利効 現定 (入力付:1.3, ポートの利除 歴史 (入力付:1.3,	5-7) 5-7)
 アクセス条件設定 ユーザ名/パスワード設定 MACアドレステーブル SNTP設定 		
 ■ 拡張機能設定 ■ システム管理ソール 		
•		71 4

図 4-2-5 トラップ送出設定

設定の説明

不正コミュニテ	不正コミュニジ	ティ名によるアクセスがあった時にトラップを送出するかどうかを設定		
ィ名によるアク	します			
セスがあった時	Enabled	対象となるとラップを送信します。		
	Disabled	対象となるトラップを送信しません。(工場出荷時)		
リンクアップ/	リンク状態が変	変更された時にトラップ送出する対象のポートを表示します。		
ダウン通知対象	ポートを追加する場合は「ポートの追加」へ、削除する場合は「ポートの削除」へそれぞれ			
ポート	対象となるポー	- ト番号を入力し、設定を押します。		
	(工場出荷時:	全ポート)		

ご注意: この項目を有効にすることでトラップ(不正コミュニティ名によるアクセス時お よびリンクアップ/ダウン時)の発生時にメールにて送出されます。 また、4.2.7項のアクセス条件設定でSNMPマネージャからのアクセスを有効にする 必要があります。

4.2.6. ポート設定

「基本機能の設定」を選択し、「ポート設定」を選択すると図 4-2-6 になります。この画面では各 ポート状態の表示及びモード等の設定を行います。

	HERADIAN P		5-70H)		-	-	-	-	-								1
· 🕞 · 🔳 🗃 🏠	*0	2															1
基本情報	st-h	設定															
1971299997																	
メールレポート設定	一括設計	2 対象/	(1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
時間設定					п		п.										
					13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
I IPHER						-											
SNMP#28					25	26	-			-	-	-	-	-	-	-	
□ ボート設定						-											
- アクセス条件設定	47.83	-	74282	2													
HACZEL3アープル	A 1303	21 40	1.0400														
SNTPRE	#-	1.111.12	:8	·徐平		224	-	-	- 1.	1	20	- 60	ân.				
	- Q.	1.07.92				X	S. 10.	10					100				
氢铼槽重設定	- 181		- 12			-	Doct			-	- 0	N			-	cent 1	
集張機構設定 システム管理ツール	IT Ere	ibled +	EA	sto 💌		П	Die	sebled	•		= [0	Noable	d •		一樣的	12	
「張張響敵殺之 システム管理ツール	Π Es	ebled -	E A	rto 🔹		E	Dis	sebled	•		n (Xoable	d •		一结器	1.T	
生活機構変致え システム管理フール	T En	elied •		nto 💌		П	06	sebled	•		m ()	Voable	d •		一樣設	1.T	
- 弘快増加設定 システム管理プール	□ [En	abled -	EA	nto 💽		F	De	sebled	•		= []	Xoeble	đ -		一樣的	22	
私任備軍政党 システム管理プール	□□□□ 	elled ・ 一 設定) トランク	E A	ito ・ リンク状態	-10-	F 秋秋		sebled 通信:		24		Noeble フレー	-4	70-1	一括部	22	
新生物構成な システム管理プール	□ [En (ポート別 ポート用を 1	elled • 1設定) トランク 	F A	rto リンク状態 Down	di- Eu			sabled 通信: sto		- 21 -		Noable フレー Ma ×	- La C	Z	-話話 制御)	·定 脸定	
新生物構成だ。 システム管理フール	「 En (ポート別 ポート前を 1 2	ibled - [設定] トランク 	ボート種別 1000T 1000T	its ・ リンク状態 Down Down	di- Ena Ena	-ト状: ible _		sebled 通信: sto sto	€⊧	- JA			- b 0	7		提定 設定	
■小手型説え システム管理ツール	■ En (ポート別 ポート別 1 2 3	elifed - 「設定」 トランク 	F 画 ポート種別 1000T 1000T 1000T	its リンク状態 Down Down Down	di- Ena Ena			sebled 通信: sto sto sto	- E-k	- 24 	Disat)iseble フレー (を ・) (を ・)	- b 0 0	Visable Visable		提定 設定 投定	
品 法補償股支 システム整理フール	□ En (ポート別 ポート別 1 2 3 4	alled - (設定) トランク 	F 画 30-1-1種別 1000T 1000T 1000T 1000T	ito ・ リンク状態 Down Down Down Down	df - Ens Ens Ens	-htt: ible - ible - ible -		sebied 通信: ato ato ato	- E-k	- 24 	V 200 Disat Disat Disat		- 5 0 0 0	7	- 信田 制御 王 王	設定 設定 設定	
国務構築設定 システム管理フール	■ Em (ポート別 ポート部 1 2 3 4 5	alied - [設定] 	ボート程9 1000T 1000T 1000T 1000T 1000T	ito ・ リンク状態 Down Down Down Down Down	di - Ens Ens Ens Ens	-h-tt:fi able = able = able = able =		sebied ato ato ato ato ato	- E-k	- 24 	V > dC Disk Disk Disk Disk		- b 0 0 0 0	Nisable Nisable Nisable Nisable	- 信部 制御 王 王	請定 請定 請定 請定	
高速増配設定 システム管理フール	■ [En 【ポート別 ポート別 2 3 4 5 6	alier - (設定) 	F 体 3000T 1000T 1000T 1000T 1000T 1000T 1000T	ito ・ リンク状態 Down Down Down Down Down	Ens Ens Ens Ens Ens Ens	-htts able - able - able - able - able -		addied ato ato ato ato ato ato	• •	- 24 	V>d Disk Disk Disk Disk Disk		- 5 0 0 0 0 0	Visable Nisable Nisable Nisable Nisable	- 信部 制御 三 三 三	提定 超定 超定 超定	
高速増配設定 システム管理フール	■ [En (ポート別 ポート用 1 2 3 4 5 6 7	elies - 「設定」 -	一	U>248 Down Down Down Down Down Down Down Down	di- Ens Ens Ens Ens Ens	-htt: able = able = able = able = able = able = able =		abled ato ato ato ato ato ato ato ato	- K	- 24 	V>d Disk Disk Disk Disk Disk Disk Disk		- 5 0 0 0 0 0 0	7 ==	- 信部 制御 - - - - -	注: 設定 設定 設定 設定 設定	
医療機能設定 システム管理フール	□ [En (ポート別) ポート用き 1 2 3 4 5 6 7 8	elies - 「設定」 -	日本の 1000T 1000T 1000T 1000T 1000T 1000T 1000T 1000T 1000T	リンク状態 Down Down Down Down Down Down Down Down	Ens Ens Ens Ens Ens Ens Ens Ens	able • able • able • able • able • able • able •		abled ato ato ato ato ato ato ato ato ato	- E-k	- <u>2</u> /4 	V > (C Disat Disat Disat Disat Disat Disat Disat)/sable フレー 約 約 約 約 約 約 約 約 約 約 約 - - -	- b 0 0 0 0 0 0 0 0 0	Visable Visable Visable Visable Visable Visable Visable	- 信部 制御 王 王 王 王	注 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
医療機関数だ システム管理フール	■ [Em ポート第 1 2 3 4 5 6 7 8 9	etied	R R 1000T 1000T 1000T 1000T 1000T 1000T 1000T 1000T 1000T	1)>247.6 Down Down Down Down Down Down Down Down	Eno Eno Eno Eno Eno Eno Eno Eno Eno Eno	able • able • able • able • able • able • able • able • able •		通信 ato ato ato ato ato ato ato ato ato	- -	2/4 V V V V V V V V V V V	v > di Disat Disat Disat Disat Disat Disat Disat	70- 	- 5 44- 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	70 iisable iisable iisable iisable iisable iisable		深 設定 設定 没 決定 送 法 法 法 法 法 法 法 法 法 法 法 法 法 法 法 法 法 法	

図 4-2-6 ポート設定

表示の説明

ポート番号	ポート番号を表します。			
トランク	リンクアグリゲーションの構成状態をグループ番号で表示します。			
ポート種別	ポートの種類を表	表します。		
	100TX	10BASE-T/100BASE-TX を表します。		
	1000T	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-Tを表します。		
リンク状態	現在のリンクの特	犬態を表します。		
	Up	リンクが正常に確立されていることを表します。		
	Down	リンクが確立されていないことを表します。		
ポート状態	現在のポートの特	犬態を表します。(工場出荷時:有効)		
	Enable	ポートの状態が有効であることを表します。		
	Disable	ポートの状態が無効であることを表します。		
通信モード	通信速度、全/半	二重の設定状態を表します。(工場出荷時:Auto)		
	Auto	オートネゴシエーションモード		
	(1000F)	1000Mbps 全二重		
	100-FDx	100Mbps 全二重		
	(100F)			
	100-HDx	100Mbps 半二重		
	(100H)			
	10-FDx(10F)	10Mbps 全二重		
	10-HDx(10H)	10Mbps 半二重		

ジャンボ	ジャンボフレームの転送状態を表します。(工場出荷時:Disable)		
フレーム	Enable	ジャンボフレームの転送が有効であることを表します。。	
	Disable	ジャンボフレームの転送が無効であることを表します。。	
フロー制御	フローコントロー	ールの設定状態を表します。(工場出荷時 : Disable)	
	Enable	フロー制御が有効であることを表します。	
	Disable	フロー制御が無効であることを表します。	

設定の説明

ポート番号	設定する対象ポー	トの番号をチェックしてください。
	「全て選択」を押す	こと全ポートが選択され、「全て解除」ボタンを押すと全ポートが解除
	されます。	
ポート有効/無効	ポートの状態を設定	官します。
	設定の対象にする場	易合はチェックをしてください。
	Enabled	ポートの状態を有効にします。
	Disabled	ポートの状態を無効にします。
通信モード	通信モード(速度、	方向)を設定します。
	設定の対象にする場	易合はチェックをしてください。
	Auto	オートネゴシエーションモードに設定します。
	100M Full	100Mbps 全二重 固定に設定します。
	100M Half	100Mbps 半二重 固定に設定します。
	10M Full	10Mbps 全二重 固定に設定します。
	10M Half	10Mbps 半二重 固定に設定します。
Jumbo	ジャンボフレームの	D状態を設定します。
	設定の対象にする場	易合はチェックをしてください。
	Enabled	ジャンボフレームの転送を有効にします。
	Disabled	ジャンボフレームの転送を有効にします。
フロー制御	フロー制御の状態を	を設定します。
	設定の対象にする場	易合はチェックをしてください。
	Enabled	フローコントロールの状態を有効にします。
	Disabled	フローコントロールの状態を無効にします。
一括設定	ポート番号を複数道	選択し、一括で設定する場合に押します。
設定	個別のポート毎に讀	没定する場合に押します。

4.2.7. アクセス条件設定

「基本機能の設定」、「アクセス条件設定」を選択すると図 4-2-7 になります。この画面では SNMP、WEB 等のアクセスに関する設定を行います。

Switch-M24G D & BALLER R.B.	E - Hicrosoft Internet Explorer			
0 · O · E 2 6	203			
 基本情報 ポートステータス トラフィックグラフ 	アクセス条件設定			
メールレダート設立 時間設定 高大時間計定	コンソール接続タイムアウト: Teinet接続タイムアウト:	日 分 (0-60 0=タイムアウト急し 50 分 (1-60)	0	
 登場情報設定 IP放定 SNMP開定 ポート設定 アウセス条件放射 	Teinetサーバー: SNMPマネージャー: Webサーバー:	Evalued • Evalued • Probled •		
 ユーギモノバスワード版 MACアドレステーブル SNTP放走 並び増加加定 ウスキムを得つ一次 		設定		

図 4-2-7 アクセス条件設定

設定の説明

コンソール接続	コンソールで打	接続しているときに、何も入力がなかった場合のセッションが切れるまで
タイムアウト	に設定されてい	いる時間を分単位で表示します。(工場出荷時:5分)
Telnet 接続	Telnet でリモー	ート接続しているときに、何も入力がなかった場合、セッションが切れる
タイムアウト	までに設定され	いている時間を分単位で表示します。(工場出荷時:5分)
Telnet サーバー	Telnet でのア:	クセスの可否の設定をします。(工場出荷時:Enabled)
	Enabled	Telnet でのリモートアクセスが可能です。
	Disabled	Telnet でのリモートアクセスが不可能です。
SNMP	SNMP でのア	クセスの可否の設定をします。(工場出荷時 : Disabled)
マネージャー	Enabled	SNMPでのアクセス可能です。
	Disabled	SNMP でのアクセス不可能です。
Web サーバー	WEB サーバで	のアクセスの可否の設定をします。(工場出荷時 : Disabled)
	Enabled	WEB サーバでのアクセス可能です。
	Disabled	WEB サーバでのアクセス不可能です。

ご注意: WEB管理機能にて設定を行う場合は、はじめにコンソールのメインメニューより 「b」、「s」、「w」を入力してください。その後プロンプトが「Enable or Disable web server(E/D)」に変わりますので、「e」と入力し、Webサーバのアクセスを有効に してください。

4.2.8. ユーザ名/パスワード設定

「基本機能の設定」を選択し、「ユーザ名/パスワード設定」を選択すると図 4-2-8 になります。 この画面ではユーザ名/パスワードの設定を行います。

Switch-M246 B & BWIRTH	I 🕱 - Microsoft Internet Explorer	
2741月10 日第100 8月00 8月	Bに入り(法) ツール(田 ヘルパ目)	
Q • Q • 🛃 🗃 🐔 🖞	👷 🕗 🖕	
 基本情報 ポートスワータス トラフィックグラフ メールレポート設定 時間設定 基本機能設定 要型情報設定 	ユーザ名/パスワード設定 現在のユーザ名: 現在のパスワード:	
12時末	新しいユーザ名: (12文字以内)	
SINPER	新しい(スワード) (12文字に)(中)	
アクセス条件設定	B(1)((77)-K(0.3.4))	
コーザ名ノバスワード版	Bit I	
SNTPRE	10.6	
0 9275889-5		
8		121989F

図 4-2-8 ユーザ名/パスワード設定

設定の説明

現在のユーザ名	現在設定されているユーザ名を入力してください。
	本スイッチへログインする際に使用します。(工場出荷時:manager)
現在の	現在設定されているパスワードを入力してください。
パスワード	本スイッチへログインする際に使用します。(工場出荷時:manager)
新しいユーザ名	新しいユーザ名を入力してください。
新しい	新しいパスワードを入力してください。
パスワード	
新しい	パスワードの入力間違いを防ぐために再度パスワードを入力してください。
パスワード	
(再入力)	

ご注意:	ユーザ名およびパスワードは忘れないようにしてください。
	また、これらはコンソール、Telnet、WEBからログインする際に必要となります。
4.2.9. テーブルへの追加・削除

「基本機能の設定」、「MACアドレステーブル」を選択し、さらに「MACアドレステーブルへの追加」を選択すると図 4-2-9 になります。この画面ではフォワーディングデータベースへ静的に MACアドレスの登録を行います。

27434日 福島田 赤水山 かれに入り出 ジール(1) ヘルパロ
Q • Q • 🖹 🖹 🐔 👷 😔
 ■ 基本情報 ● → 3.7 → 9.2 H>37 → 50.26 → 10.25 ■ 新聞設名 ■ 第日本現名 ■ 第日本現名 ■ 50.26 # 10.25 ■ 50.27 # 10.26 # 10.26 ■ 50.27 # 10.26 ■ 50.26 ■ 50.26 ■ 50.26<
8 (72F389F

図 4-2-9 MAC アドレステーブルへの追加

表示の説明

ポート番号	静的に追加された MAC アドレスのポートを表示します。
VLAN ID	静的に追加された MAC アドレスの VLAN ID を表示します
MACアドレス	静的に追加された MAC アドレスを表示します

ポート(追加)	静的に追加する MAC アドレスのポートを選択してください。
VLAN ID(追加)	ポート(追加)選択後、静的に追加する MAC アドレスの VLAN ID を入力してください。
MAC アドレス (追加)	ポート選択(追加)、VLAN ID(追加)入力後に静的に追加する MAC アドレスを入力し、 設定ボタンをクリックしてください。
VLAN ID(削除)	削除する MAC アドレスの VLAN ID を入力してください。
MAC アドレス (追加)	VLAN ID(削除)入力後に削除する MAC アドレスを入力し、設定ボタンをクリックして ください。
次ページ	次ページボタンをクリックすると、次ページに移ります。
前ページ	前ページボタンをクリックすると、前ページに移ります。

4.2.10. MAC アドレステーブルの表示(ポート毎)

「基本機能の設定」、「フォワーディング」を選択し、さらに「MAC アドレステーブルの表示(ポート毎)」を選択すると図 4-2-10 になります。この画面ではフォワーディングデータベースからポート毎の MAC アドレスの表示を行います。

County MOND 日本語VE NEW 画面 - Vincour	Mamat Explorer		
🗿 🕢 • 🖉 http://192.1681.180/ficees.asp		💌 ቱ 🗶 Deople	P -
🔆 🏟 👩 Swindow PENNA EL TREMA EL TREM	•		A+-500 - "
	MACアドレステーブル支京(ボートを) エージングライム (20) 社 (10-100000) 単型 ポート選択 「 マ 東西 MACアドレス	<u></u>	1 K(-7

図 4-2-10 MAC アドレステーブルの表示(ポート毎)

表示の説明

ポート番号	MAC アドレステーブルにある MAC アドレスのポート番号を表示します。
MACアドレス	ポートにある MAC アドレスを表示します

エージング	MAC アドレステーブルに MAC アドレスを保持する時間(エージングタイム)を入力し、
タイム	設定ボタンをクリックしてください。(工場出荷時:300秒)
ポート選択	MAC アドレスを表示させたいポートを選択し、設定ボタンをクリックしてください。
次ページ	次ページボタンをクリックすると、次ページに移ります。
前ページ	前ページボタンをクリックすると、前ページに移ります。

4.2.11. MAC アドレステーブルの表示(アドレス順)

「基本機能の設定」を選択し、「フォワーディング」を選択し、さらに「MAC アドレステーブルの 表示(アドレス順)」を選択すると図 4-2-11 になります。この画面ではフォワーディングデータベ ースからアドレス順の MAC アドレスの表示を行います。

Swith MOAD E REPORTED - Midney	Dolere	
 E http://1021601108/fame.asp 	🔳 👬 🗶 Doogie	P -
🔗 🌾 Swedy HEND B I Stative or Station		Q +-100 - "
	AC アドレステーブル表示(アドレス版) -ジングタイム: 600 社 (10.100000) 建産 MACTドレス ポート語号 1 CPU	384-9 104-9
		34-2 10-2

図 4-2-11 MAC アドレステーブルの表示(アドレス順)

表示の説明

ポート番号	MAC アドレステーブルにある MAC アドレスのポート番号を表示します。
MACアドレス	ポートにある MAC アドレスを MAC アドレス順で表示します

エージング	MAC アドレステーブルに MAC アドレスを保持する時間(エージングタイム)を入力し、
タイム	設定ボタンをクリックしてください。(工場出荷時:300秒)
次ページ	次ページボタンをクリックすると、次ページに移ります。
前ページ	前ページボタンをクリックすると、前ページに移ります。

4.2.12. MAC アドレステーブルの表示(VLAN 毎)

「基本機能の設定」、「フォワーディング」を選択し、さらに「MAC アドレステーブルの表示 (VLAN 毎)」を選択すると図 4-2-12 になります。この画面ではフォワーディングデータベースから VLAN 毎の MAC アドレスの表示を行います。

Control 日本語ACBERE - Anders In	Nenet Eiglore		
Ali Mtp://1821681.108/home.asp Ali Mtp:		T + K Conch	P -
🙀 🏟 🎽 Seetch-MEAC 🛛 8389/62/218888		3	*-1.00 * *
 日本状態 オースパースパ ドラス・マクジラク ゲースル・ナ治軍 特徴経営業 日本状態 日本状態 日本状態 日本状態 アクセス水相波波 アクセス水相波波 アクセス水相波波 アクレス水相波波 アクシレス和波波 アクシレスホッシン アクシレスホッシン アクシレスホッシン アクシレスホッシン アクシレスカルシン アクシレスカルシン アクシレスカルシン アクシン ア	MACアドレステーブル表示(VLAN会) エージングタイム: pao 林 (10-1000000) VLANIC)選択 (1-4094) MACアアレス パート音号 1		₽<=0

図 4-2-12 MAC アドレステーブルの表示(VLAN 毎)

表示の説明

ポート番号	MAC アドレステーブルにある MAC アドレスのポート番号を表示します。
MACアドレス	選択した VLAN に所属した MAC アドレスを表示します

エージング	MAC アドレステーブルに MAC アドレスを保持する時間(エージングタイム)を入力し、
タイム	設定ボタンをクリックしてください。(工場出荷時:300秒)
VLAN ID 選択	MAC アドレスを表示させたい VLAN ID を選択し、設定ボタンをクリックしてくださ
	w _o
次ページ	次ページボタンをクリックすると、次ページに移ります。
前ページ	前ページボタンをクリックすると、前ページに移ります。

4.2.13. SNTP 設定

「基本機能の設定」を選択し、「SNTP の設定」を選択すると図 4-2-13 になります。この画面では本スイッチの時刻設定を行うための SNTP サーバ設定を行います。

Control 1045 B #2000994555 - Widow	e Internet Explanar			
• •	,		- 4 X Doosio	P -
🚖 🍲 🔏 Switch HEND B 🕸 Switch HEND	m			3+-100 · "
 基本製品 オートステータス トランペングラフ メールバボート設定 株式加速力 株式加速力 	SNTP:定定 時刻(時: 分: 初): 日付(年(月)日):	09.43/29 2009/04/01 Wednesday		
 日本市場政治 日本市場政治 日本市政治 日本市政治	SNTPサーJ SP. SATP東部構造 タイムソーン: 原時間の進用:	P P P P P F440 分 (1-1440) Cant - State Cana Support, Takya NA 副前	3	
1				

図 4-2-13 本スイッチの時刻設定

表示の説明

時刻(時:分:秒)	現在本スイッチに設定されている時刻(時:分:秒)を表示します。 デフォルトでは 00:00:00 からの経過時間が表示されています。
日付(年/月/日)	現在本スイッチに設定されている日付(年/月/日)と曜日を表示します。 デフォルトでは 2001/01/01 Monday からの経過日数が表示されています。

設定の説明

SNTP サーバ IP	時刻同期を行う SNTP サーバの IP アドレスを入力します
SNTP 更新間隔	SNTP サーバとの時刻同期間隔を入力します。(工場出荷時:1440分=24時間)
タイムゾーン	設置している地域のタイムゾーンを選択します。
	(工場出荷時:(GMT+09:00) Osaka,Sapporo,Tokyo)
夏時間の適用	夏時間(サマータイム)を導入しているタイムゾーンでの適用を選択します。

ご注意: SNTPサーバがファイアウォールの外部にある場合、システム管理者の設定に よってはSNTPサーバと接続できない場合があります。詳しくはシステム管理者に お問い合わせください。 また、SNTP機能を無効にしたい場合は、SNTP Server IPを0.0.0.0に設定して再 起動してください。再起動を行う前には4.4.3項の設定情報の保存を行う必要が あります。

4.3. 拡張機能の設定

4.3.1. VLAN 情報/修正

「拡張機能設定」、「VLAN 設定」を選択し、「VLAN 情報/修正」を選択すると図4-3-1 になります。この画面では設定された VLAN の参照を行います。

Swith-MOAS E #28vE0184E#2E - Wrdee	e Internet Explanar				
• •	P		· ++	X Consis	P -
🚖 🕸 👩 Swedy Mickol E # 28 vitir Billion	ati				13 +- 11 M + "
	VLAN (M (M) (M (M VLA) (R): 1 VLA) (R): 1	SWAIV	VLANSY 7 Permanent	2000/2000 128 128	/2 + - 1/9 + " <u>男正</u> 1 107-2
4					

図 4-3-1 VLAN 情報/修正

表示の説明

VLAN 数	本装置に設定る	されている VLAN 数を表示します。								
VLAN ID	VLAN の VLA	N ID を表示します。								
VLAN 名	設定されている	設定されている VLAN の名前を表示します。								
VLAN	VLAN の種類	を表示します。								
タイプ	Permanent	初期設定の VLAN であることを表します。VLAN は最低 1 つなくては								
		ならず、この VLAN は削除できません。								
	Static	新たに設定された VLAN であることを表します。								
マネジメント	VLAN が管理	VLAN であるか否かを表示します。								
VLAN	UP	この VLAN が管理 VLAN(CPU と通信できる VLAN)であることを表し								
		ます。								
	DOWN	この VLAN が管理 VLAN ではないことを表します。								

修正/削除	設定された VI	AN の修正/削除を行います。
	修正	各 VLAN の修正画面に移行します。次ページを参照ください。。
	削除	設定 VLAN された VLAN を削除します。
		クリックをすると「VLANxx を削除しますか?」と確認が表示され
		ますので、削除する場合は「はい」を、削除しない場合は「キャンセ
		ル」をクリックしてください。
次ページ	複数のページオ	がある場合は次ページへ移ります。
前ページ	複数のページオ	がある場合は前ページへ移ります。

4.3.1.1. VLAN 修正

「拡張機能設定」、「VLAN 設定」、「VLAN 情報/修正」を選択し、さらに「VLAN 修正」を選択すると図 4-3-1-1 になります。この画面では設定された VLAN の修正を行います。

Control (1995日本語水の管理画画 - Veck	ore Momet Explorer																										
• •	10	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-	•		×I		_	_	_	_	_	_		ρ.
👷 🤌 👔 Switch MOAD EL W 28 MOR 19	tinini i	1																						0	***	180	. "
		1	2					7	(3	文の	字1	47	D	40	1.4	10	10	17			- 20	24	22	20			
	ズノ(第一) タブルボート メリバー外ボート	* • 0		8.0	8 . 0	8 - C	# = C	. e = C	8 . 0	8 - 0	* • 0	* • c	# • c	# • c	8 · C	8 · C	8 · C	8 · C	a . c	* • 0	* • •	8 · C	8 0 000		R = C = Ar	e c	e . c
*	*																										

図 4-3-1-1 VLAN 修正画面

VLAN ID	VLAN ID を表示します。
VLAN 名	VLAN 名を表示します。
メンバーポート	VLAN に所属しているポートを表します。
タグなしポート	タグを使用しないポートを表します。
メンバー外ポート	VLAN に所属していないポートを表します。
設定	入力項目をもとに VLAN を作成します。
キャンセル	選択されたポートを修正前に戻します。

4.3.2. VLAN 作成

「拡張機能設定」、「VLAN 設定」を選択し、「VLAN 作成」を選択すると図 4-3-2 になります。この画面では新しく VLAN を作成します。

Construction 日本語和CDR/USEE - Vinco	is Monet Eiglore															_	_	_					_	_			
💁 🕞 🔹 🕷 http://1521581.100/home.ar	9		_	_	_	_		_				_			1	•	•	×ſ	1						_		ρ.
🚖 🔅 🦽 Switch-MOAS 🗄 822/900/2018	ada a	1																						0	10	1.M	
▲本理廠 オートステータス	VLAN#M																										
F55455555 メールレポート設定 料価加定	VLAN D:	ſ	_	2	-40	94)			-	*	6.0	1	*1	101													
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			_	_	_	_					-	-	-		_	_	_	_	_	_	_		_		_	_	_
DP(R)E SNMP(R)E	术一卜番号;	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	Z	1 24	25	26
ポート設定 アクセス条件講座	メバー外ボート	8	6	8	6	6	e	e	æ	æ		6	6	8	8	6	e	e	8		8	6	8	6	6	e	e
 □ コーザモノバスワード開発 ■ MAC2ドレステーブル ■ SNTPBEE 																							20	E.	4.1	08	6
 ● 金属電気() ● VLN() ■ VLN() 																											
VLANING/REZ																											
- 7922#MBE																											
 ロングアグログーション(数余) ストームコンドロール(数定) 																											
 #~FELSUS-SIZE RSTPICE 																											
 BEMP Snooping次定 Dステム接種が一歩 																											
	al .																										

図 4-3-2 VLAN 作成画面

VLAN ID	VLAN ID を設定します。
VLAN 名	VLAN 名を設定します。
メンバーポート	VLAN に所属させるポートを選択します。
メンバー外ポート	VLAN に所属させないポートを選択します。

4.3.3. VLAN ポート設定

「拡張機能設定」、「VLAN 設定」を選択し、「VLAN ポート設定」を選択すると図4-3-3 になります。この画面では設定された VLAN のポート設定を行います。

Country MOND B # Britt Mind The Mass	we Marriel Erpkner													a 🛛
😋 🕢 = 🖉 http://192.1681.180/ficee.a	49		_		_	• •	х		_	_	_			ρ
🚖 🔅 🦽 Swindy HENG ELECTRADISE	date in the second											2+	-1.10	• *
 参本性報 オートステータス 	VLAN#-+##													Î
	一般設定対象市一下編号:	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
NUMBER NUMBER		13 13 25	14 1 28	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
VLANBR/RE VLANNS VLANS-FIDE	金毛灌飲 金毛解除													
 Poexamiliar 	PVID (1-4094)		受	信フレ	,-L	20	9							
Quisanar ロンシアダリダーション構定			E	TN	apod O	nly 💌					1	88		
ストームコントロール成成に オートモニタリング酸金	ポード番号	PMD		_			受信	z	-1.9	17				
n astrete	1	1						Admi	t All				_	
 IGMP SnoopingBSE 	2	1					_	Admi	t AIL					
● □ システム管理ワール	3	1	-					Adm	AI.					
	4	1	-	_				Admi	LAI	_			_	
		1	-	_			_	60m	LA.				_	
			-				-	A closel	A.	_			-	
		-	-	_			-	Admi	AL	_			-	
	<u> </u>		-				-	A check	AL.				-	
	10	-	-	_			-	Arimi	AL	_			-	
	11	1	-	_			-	Admi	AL	-			_	
	12	1	-	-			_	Adm	LAL	-			_	
	13	1	-					Admi	LA.I				_	
	14	1						Admi	LA.					
	15	1	-					Adm	LA.				_	
4	40							d also						- 2

図 4-3-3 VLAN ポート設定

ポート番号	ポート番号を剥	長します。
PVID	現在そのポー	トに設定されている PVID(Port VLAN ID)を表示します。 PVID はタグな
	しのパケットを	と受信した場合にどの VLAN ID に送信するかを表します。工場出荷時は
	1に設定されて	います。タグつきのパケットを受信した場合は、この値とは関係なくタ
	グを参照し、i	を信先のポートを決定します。
受信フレーム	受信フレームの	Dタイプを表します。工場出荷時は全て「Admit All」に設定されています。
タイプ	Admit All	全てのフレームを受信します。
	Tagged Only	タグ付きフレームのみ受信します。

4.3.4. アクセス制御設定(クラシファイア設定)

「拡張機能設定」を選択し、「アクセス制御設定」を選択し、さらに「クラシファイア設定」を選択 すると図 4-3-4 になります。この画面ではクラシファイアの設定を行います。

⊘Switch-M24G 日本語WEB管理画面 - Windows	Internet Explorer						_ 8 ×		
G → Image: Mathematical Action (1997) (19977) (1997) (1997) (1997) (1997) (1997) (1997) (1997) (1997) (• + × • × •						
😪 🏟 🏉 Switch-M24G 日本語WEB管理画	6						א− <u>ג(M</u>) • »		
	クラス設定 インデックス: 送信元MACアドレス: 宛先MACアドレス: VLANID: DSCP: 802.1p プライオリティ		(範囲:1-6553; : □: □: - : □: □: - [(任意、範囲: 1-4](任意、範囲: 0-6 (任意、範囲: 0-7)	5) 〇 : 〇 (任意) 〇 : 〇 (任意) 4094) 33)					
 アットラはJアイルアクション設定 ボートリスト設定 ボリシー設定 ボリシー、シーケンス番号表示 QoS設定 リンクアグリグーション設定 ストームコントロール設定 ボートモニタリング設定 RSTP設定 IGMP Snooping設定 システム管理ツール 	プロトコル番号: 送信元IPアドレス: 宛先IPアドレス: 送信元レイヤ4ポート: 宛先レイヤ4ポート: TCP SYNフラグ: ICMP タイプ:] (任意、範囲: 1-2 P:6, UDP:17, ICM]]] [任意、0-6] (任意、0-6] (任意、10-6] (任意、範囲: 0-1)	255) IP:1, IGMP:2, RSV マスク長: マスク長: 55535 : - を使用し. 35535 : - を使用し. 8)	/P:46]] (任意)] (任意) 範囲指定可	I) I)			
4	登録数:0 インデ DSCP データがありません	<u>設定</u> ブロトコル 番号	送信元 IPアドレス	宛先 IPアドレス	(- 送信元 ボート	:無視され 宛先 ポート 次ページ 1	るI頁目) 前ページ		

図4-3-4 クラシファイア設定

インデックス	クラスのインデックス番号を入力します。
送信元 MAC アドレス	送信元 MAC アドレスを入力します。
宛先 MAC アドレス	宛先 MAC アドレスを入力します。
VLAN ID	VLAN ID を入力します。
DSCP	DSCP 値を入力します。
802.1p Priority	IEEE802.1p のプライオリティを入力します。
プロトコル番号	プロトコルの種類を入力します。
送信元 IP アドレス	送信元 IP アドレスを入力します。
宛先 IP アドレス	宛先 IP アドレスを入力します。
送信元レイヤ4ポート	TCP/UDP 送信元ポート番号を入力します。
宛先レイヤ4ポート	TCP/UDP 宛先ポート番号を入力します。
TCP SYN フラグ	TCP での SYN Flag でのフィルタの有無を選択します。
ICMP タイプ	ICMP のタイプを入力します。

4.3.5. アクセス制御設定(インプロファイルアクション設定)

「拡張機能設定」を選択し、「アクセス制御設定」を選択し、さらに「インプロファイルアクション 設定」を選択すると図 4-3-5 になります。この画面ではインプロファイルアクションの設定を行 います。

➢Switch-M24G 日本語WEB管理画面 - Windows	Internet Explorer				_ 8 ×
			▼ 	<	₽ •
😪 💠 🄏 Switch-M24G 日本語WEB管理画面	ā				☆ホーム(M) ・ ※
 基本情報 ポートステータス トラフィックグラフ メールレポート設定 時間設定 基本報準設定 ビレスト設定 ブウとス制調読定 アウトブロファイルアクション設定 アウトブロファイルアクション設定 オートリスト設定 ポリシー設定 ポリシー、設定 リンクアグリグーション設定 ボートモニタリング設定 ボートモニタリング設定 第一トモニタリング設定 第一トモニタリング設定 第二、日本一共二次 第二、日本一共二次 ドロシール 	インプロファイル インデックス: 動作: DSCP値: Precedence値: CoS値: 登録数:0 <u>インデックス</u> データがありません	アクション設定 (1-65535) ドマ (任意、範囲: (任意、範囲: (任意、範囲: 動作 DSCP値	0-63) 0-7) 0-7) Precedencefi直	(; CoS値	無視される項目) :−ジ 前ペ−ジ

図 4-3-5 インプロファイルアクション設定

画面の説明	
インデックス	インプロファイルのインデックス番号を表示します。
動作	制御させる動作を選択します。
DSCP 値	DSCP 値をマーキングします。
Precedence 値	Precedence 値をマーキングします。
CoS 值	CoS 値をマーキングします。

4.3.6. アクセス制御設定(アウトプロファイルアクション設定)

「拡張機能設定」を選択し、「アクセス制御設定」を選択し、さらに「アウトプロファイルアクション 設定」を選択すると図 4-3-6 になります。この画面ではアウトプロファイルの設定を行います。



図 4-3-6 アウトプロファイルアクション設定

インデックス	アウトプロファイルのインデックス番号を表示します。
制御レート	パケットがバッファに入る速度を表示します。
バースト制限	トークンのバッファに蓄積できる最大のサイズを示します。 バーストサイズは 4K、8K、
サイズ	16K、32K、64K で表示されます。
動作	制御させる動作を選択します。
DSCP 值	DSCP 値をマーキングします。

4.3.7. アクセス制御設定(ポートリスト設定)

「拡張機能設定」を選択し、「アクセス制御設定」を選択し、さらに「ポートリスト設定」を選択する と図 4-3-7 になります。この画面ではポートリストの設定を行います。

⊘Switch-M24G 日本語₩EB管理画面 - Windows	Internet Explorer		_ _ 8 ×
🕒 🗸 🖉 http://192.168.1.100/home.asp		• + × I	P -
😪 🍄 🄏 Switch-M24G 日本語WEB管理画面	5		☆ホーム(M) * ※
 	「 ポートリスト設定 インデックス: ポートリスト: 登録数:0 インデックス データがありません	▲ 「● (範囲: 1-65535) ● (入力例: 1,3,5-12) 酸定 ポートリスト	☆ホーム⑪ - ** 次ページ 前ページ
x			

図 4-3-7 ポートリスト設定

インデックス	ポートリストの Index 番号を表示します。
ポートリスト	ポートリストに属するポート番号を表示します。

4.3.8. アクセス制御設定(ポリシー設定)

「拡張機能設定」を選択し、「アクセス制御設定」を選択し、さらに「ポリシーの設定」を選択する と図 4-3-8 になります。この画面ではポリシーの設定を行います。

ℰSwitch-M24G 日本語WEB管理画面 - Windows	Internet Explorer	
🕞 🕤 👻 🙋 http://192.168.1.100/home.asp		• + × • • •
🔆 🍄 🏉 Switch-M24G 日本語WEB管理画	5	[]
 ● 基本執構 ● ポーステータス ● トラフィックグラフ ● メールレボート設定 ● 時間設定 ● 基本構能設定 ● 私機構能設定 ● VLAN設定 ● アクセス制御設定 ● インブロファイルアクション設定 ● アクトリスト設定 ● ボリシー、ジーゲンス番号表示 ● QoS設定 ● スリングリグーション設定 ● スリングリグーション設定 ● スリングリングシーン ● RSTP設定 ● ジステム管理ツール 	ポリシー設定 ポリシーインデックス: (範囲: クラス、インデックス: (範囲: シーケンス番号(処理順序:昇順): (範囲: インブロファイルアクション、インデックス: (範囲: アウトブロファイルアクション、インデックス: (範囲: アウトブロファイルアクション、インデックス: (範囲: 酸定 (範囲: 登録数:0 インデックス インデックス クラス データがありません イン	1-65535) 1-65535) 1-65535) 範囲:1-65535) 1-65535) 1-65535) (:無視される項目) アウト ブロファイル ボートリスト 状態 (太ページ 前ページ

図 4-3-8 ポリシー設定

ポリシーインデックス	ポリシーの Index 番号を表示します。
クラスインデックス	クラシファイア設定で作成したクラスのインデックスを表示します。
シーケンス番号	シーケンス番号を表示します。
インプロファイル	インプロファイルアクション設定で作成した
アクションインデックス	インプロファイルのインデックスを表示します。
アウトプロフィル	アウトプロファイルアクション設定で作成した
アクションインデックス	アウトプロファイルのインデックスを表示します。
ポートリスト	ポートリスト設定で作成したポートリストのインデックスを表示します。
インデックス	

4.3.9. アクセス制御設定(ポリシー、シーケンス番号表示)

「拡張機能設定」を選択し、「アクセス制御設定」を選択し、さらに「ポリシー、シーケンス番号表示」を選択すると図 4-3-9 になります。この画面ではポリシー、シーケンス番号を表示します。



図 4-3-9 ポリシー、シーケンス番号表示

ポート番号	表示するポート番号を選択してください。
ポリシーインデックス順表示	設定されたポリシーがポリシーインデックス順に表示されます。
シーケンス番号順表示	設定されたポリシーがシーケンス番号順に表示されます。

4.3.10. QoS 設定

「拡張機能設定」を選択し、「QoS設定」を選択すると図4-3-10になります。この画面では QoSの設定を行います。

Swedy HOND B # BYE SIZE BAR BAR - Verdore 1	Marrat Erpkeer									
			_	_		• •	×	_	_	P -
🙀 🤣 👩 Swindow PENNE EL REEL AND DE MERINA										3+-WB +
 参本装幀 オートステータス トランルのクサラン 	Q05,222									
-AL#-Hitki			+	a-0)93	52					_
- MBR2	GoSの複数構成: Disable	*								
**************************************	プライオリティトラフィッククラ	スマッピン	<u>7</u> :							
H VLANESE	プライオリティン	0	1	2	3	4	5	6	7	21.97
PSt: 20000000	トラフィッククラス:	1.	1.	2.0	3 .	4 -		0.0	7 .	

図 4-3-10 QoS 設定

QoS の有効/無効	IEEE802.1p を用いた QoS 機能の状態を表示します。				
	Enabled	QoS が有効です。			
	Disabled	QoS が無効です。			
プライオリティ/	プライオリティに	対応するトラフィッククラスをを0~7の8段階から選択します。			
トラフィック	プライオリティ	VLAN タグの中のプライオリティの値を表示します。			
クラスマッピング	トラフィック	本スイッチで処理を行う優先順位を選択します。			
	クラス				

4.3.11. リンクアグリゲーション設定

「拡張機能設定」を選択し、「リンクアグリゲーション設定」を選択すると図4-3-11になります。この画面ではトランクのグループ設定を行います。

Constructions 日本語がたり記述画面 - Vindows N	Asmat Explorer					_							
	💽 💿 = 🔟 http://192.169.1.100/licees.acp			× I						_	P -		
												2+	-5.00 · "
	リンクアグリゲーション設定 LACPシステムプライオリティ: [0- クループに加 クループは (0- 05555) 動作モード: [0 (0- 5555) の (0- 7大ッパー「優大あ下ートまで): [1]	255) 1 13	2	3 15	4	5 D 17	6 C 18	7	8 D 20	9 21 0	10 22	11 23	12 0 24 0
	<u>ホートラライヤリティ教室</u> <u>キー 数代モード</u> データが扱りません		200	321	5-1	K-1	-0.7.1					1	92

図 4-3-11 リンクアグリゲーション設定

LACP システム	LACP を用いてネットワーク上でリンクアグリゲーションを構成する際に必要な本装					
プライオリティ	置の優先順の	置の優先順位です。数値が小さいほど優先順位が高くなります。工場出荷時は1に設定				
	されていま	t。				
グループキー	リンクアグ	リゲーションのグループ番号を表示します。				
動作モード	リンクアグ	リゲーションの動作モードを表示します。				
	Active	本装置から LACP パケットを送出し、相手側とネゴシエーションを行う				
		ことでリンクアグリゲーションを構成します。				
		相手側のモードが Active、または Passive である必要があります。				
	Passive	本装置からは LACP パケットは送出せずに、相手側からの LACP パケッ				
		トの受信でネゴシエーションを行った上でリンクアグリゲーションを構				
		成します。				
		相手側のモードが Active である必要があります。				
	Manual	LACP パケットを用いず、強制的にリンクアグリゲーションを構成しま				
		す。相手側も同様の設定である必要があります。				
メンバー	リンクアグ	リゲーションのグループに属しているポートを表示します。				
ポートリスト						
操作	修正	設定されているグループの修正画面に移行します。				

4.3.11.1. リンクアグリゲーション修正

「拡張機能設定」選択し、「リンクアグリゲーション設定」を選択し、さらに各グループの「修正」 ボタンをクリックすると図 4-3-11-1 になります。この画面ではリンクアグリゲーションの修正を行 います。

Switch-HEHE B # B # B # CORE CORE - Windows 1	Nenet Explore													5 ×
😋 💿 = 🕼 1419-701 82158-1.100. home.sep			_	_	7	-+	ж		_	_	_	_	1	۰ م
🙀 🏟 🎽 Switch-MDAG 🖂 B SB/VER/B/B/B/B												2.5	-5.00	. •
	リンクアグリゲーション様子 グループキー: 1 取作モード: [LEP Funite ID グループメンバー (場大きホートまて):	1 13 25 0	2 E 14 E 28 E	3	4	5 17	8 18 C	7 0 19 0	8 20 0	9 21 21	10 22 P	11 23 C	12 24 C	

図 4-3-11-1 リンクアグリゲーション修正

動作モード	リンクアグリゲーションの動作モードを表示します。			
	Active	本装置から LACP パケットを送出し、相手側とネゴシエーションを行う		
		ことでリンクアグリゲーションを構成します。		
		相手側のモードが Active、または Passive である必要があります。		
	Passive	本装置からは LACP パケットは送出せずに、相手側からの LACP パケッ		
		トの受信でネゴシエーションを行った上でリンクアグリゲーションを構		
		成します。		
		相手側のモードが Active である必要があります。		
	Manual	LACP パケットを用いず、強制的にリンクアグリゲーションを構成しま		
		す。相手側も同様の設定である必要があります。		
グループ	リンクアグ	リゲーションのグループに属しているポートを表示します。		
メンバー				

4.3.12. ポートプライオリティ設定

「拡張機能設定」を選択し、「リンクアグリゲーション設定」を選択し、さらにポートプライオリティ ボタンをクリックすると図 4-3-12 になります。この画面ではポートプライオリティを設定します。

Contraction of the second of the second s	net Explorer			18
			<u> + ×</u>	2
🖌 🐼 🛛 😹 Sacat-16203 🛛 🕸 🖓 AGO 🗃 🐻				Ar-18 -
 基本情報 ボートステータス トラフィックグラフ メールレボート設定 外間換定 	ボートブライオリテ マテムプライオリティ:1	4 22		
		0.00 MT 84.000 PV		
	增限定 供品			
- 79±24002	ポード番号	ブライオリティ (0-255)		
423022487924288	1	F		
■ アクトプロファイルアクション設置	2	E		
 ホートリストBDG ポリパー設定 	3	5		
● ポリシー、シータンス番号表示	4	E		
QoS旗変 リンタアグルゲーション検索	5	E		
28-4-200-482	6	- F		
RSTPROF	7	F		
n in IGHP Seconingittic	8	F		
	9	F		
	10	F		
	11	F		
	12	F		
	13	F		
	14	F		
	*4			

図 4-3-12 ポートプライオリティ設定

LACP	LACP を用いてネットワーク上でトランキングを構成する際に必要な本スイッチの優
システム	先順位です。数値が小さいほど優先順位が高くなります。
プライオリティ	工場出荷時は1に設定されています。
システム ID	LACP を用いてネットワーク上でトランキングを構成する際に必要な本スイッチの ID
	です。
	本スイッチの MAC アドレスが ID となり、変更はできません。
ポート番号	本スイッチのポート番号を表示します。
ポート	トランキングにおける本スイッチのポート別の優先順位です。数字が小さいほど優先順
プライオリティ	位が高くなります。9 ポート以上のトランキンググループを設定した際に有効です。
	(工場出荷時:1)

4.3.13. ストームコントロール設定

「拡張機能設定」を選択し、「ストームコントロール設定」をすると図 4-3-13 になります。この画面ではストームコントロールの設定を行います。

Switch-M24G 日本語WED管理論的 - Winds	ows Internet Explorer						-16
🕒 🕢 🔹 👔 http://192168.1.100/home.a	esp			2	47 × 1		P
🖌 🔗 🎢 Switch-M24G 🗄 本語WED留明	(michi)	1					-1.00 ·
- Z -1911	76-4-	****					
- ポートステータス	~ ~~	JEL WILL					
「メールレポート時定	Port 1 2 3 4	5 6 7 8 9 101	112131415161	7181920212	22324252	6	
中國政治	0000	10000000	100000		10000	オペて選択	1 3KT MIR
- 基本權能請定							
🔄 新建築設定	Unknown 1	ニキャスト ブロードキ	キャスト マルチキャ	パスト しきい値 (1-2621437	(ケット/秒)	1
• ULANERE	E link	and w E Foat	ed VI Easte	त जा		-	1881
- アクセス制御設定				<u></u>	<u></u>	4	THOMAS
- クラス議定	Lat. 1 apres 1		Inter 154 and	International Academic	1.000	1	
7ウトブロファイルアクション語	オート部ち	Unknownユニキャン	r 70-r++r	マルナキャスト	· Launa		
ポートリスト設定	1	Disable 💌	Disable 💌	Disable 💌	0	缺定	
■ ポリシー 読定	2	Disable 💌	Disable 💌	Disable 💌	0	設定	
■ ポリシー、シーケンス番号表示	3	Disable IX	Disable	Disable X	0	122	
QoSBE		Cinacia and	Direct and	[Dinces]	- P	(month)	
フトームコントローを確定	4	Disable 💌	Disable 💌	Dipable 💌	10	設定	
ポートモニタリング設定	5	Disable 💌	Diseble ·	Disable -	0	設定	
· RSTPIRE	6	Disable *	Disable *	Deable *	0	設定	
E GMP SnoopingBCE	7	Disable Ini	Director w	Disable	6	10000	
システム管理ツール		Totace -	Diskow m	Distance _	P	(ARCAR)	
	8	Disable 💌	Diseble 💌	Dicable 💌	0	缺定	
	9	Disable 💌	Disable 💌	Dizable 💌	0	設定	
	10	Disable 💌	Disable 💌	Disable 💌	0	RE	
	11	Disable 💌	Disable 💌	Disable 💌	0	設定	
	12	Draable 💌	Disable 💌	Disable 💌	p	設定	
	13	Disable 💌	Disable .	Disable 💌	0	設定	
1			(m	[1.	(manual)	

図 4-3-13 ストームコントロールの設定

Port	ポート番号を	ポート番号を表示します。				
Unknown	Unknown =	Jnknown ユニキャストのストームコントロールを有効・無効にします。				
ユニキャスト	Enabled	Unknown ユニキャストのストームコントロールが有効です。				
	Disabled	Unknown ユニキャストのストームコントロールが無効です。				
		(工場出荷時設定)				
ブロードキャスト	ブロードキー	ャストのストームコントロールを有効・無効にします。				
	Enabled	ブロードキャストのストームコントロールが有効です。				
	Disabled	ブロードキャストのストームコントロールが無効です。				
		(工場出荷時設定)				
マルチキャスト	マルチキャン	ストのストームコントロールを有効・無効にします。				
	Enabled	マルチキャストのストームコントロールが有効です。				
	Disabled	マルチキャストのストームコントロールが無効です。				
		(工場出荷時設定)				
しきい値	ストームコン	ィトロールが動作するパケット数(Packet Per Second)のしきい値を				
	表示します。					

4.3.14. ポートモニタリング設定

「拡張機能設定」を選択し、「ポートモニタリング設定」を選択すると図3-3-8になります。この画面ではポートモニタリングの設定を行います。

Control B本語VENENET - Vietore 1	Harriet Explorer		
		- + × I	P -
🚖 🏟 🥻 Svedy HEAD ER STATISKE BERGER			3π-W8 - "
 基本装備 ボートスワータス トロフルのグラフ 	ポートモニタリング	T A D	
- メールルギート放発	モニタするポート		
**************************************	€=\$K\$N&#→</td><td>E1 F2 C3 C4 C5 C5 C7 C8 C9 C10 C11 C12 C13 C14 C15 C16 C17 C16 C19 C20 C21 C22 C23 C24 C25 C26</td><td></td></tr><tr><td>27922MMR2</td><td>モニタする方向</td><td>2212</td><td></td></tr><tr><td>953.82 Coltano (a 2014) (81)</td><td>モニタの状態</td><td>■ 25 <u>■</u></td><td></td></tr><tr><td>791303+14793+3868</td><td></td><td>(A) 11</td><td></td></tr><tr><td> ポートシスト型第二 ポリシー設定 ポリシー設定 ペリシーンボンス帯を美え ペロジアグリダーション建築 ストームニンドローム委定 ボートモニングロンジョン ボートモニングロンジョン ボート市 パンドの電気 エート市場 エートートロート エートートロート エートート エートート エートート エート エート</td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>		

図 4-3-14 ポートモニタリングの設定

モニタするポート	他ポートのパケッ	他ポートのパケットをモニタできるポートのポート番号を表します。				
	(工場出荷時設定:	1)				
モニタされるポート	モニタされるポー	- トのポート番号を表します。				
	モニタするポート	モニタするポート以外を複数選択できます。				
	(工場出荷時設定:	工場出荷時設定:2)				
モニタする方向	モニタの対象とす	「るパケットの通信方向を表示します。				
	送信	送信パケットをモニタします。				
	受信	受信パケットをモニタします。				
	送受信	送受信パケットをモニタします。(工場出荷時)				
モニタの状態	ポートモニタリン	/グの有効/無効を表示します。				
	有効	パケットをモニタしています。				
	無効	パケットをモニタしていません。(工場出荷時)				
適用	上記設定を適用し	、ます。				

4.3.15. RSTP グローバル設定

「拡張機能設定」、「RSTP設定」を選択し、「RSTPグローバル設定」すると図4-3-15になります。 この画面では RSTPの設定を行います。

Swady HEND ER TER ALD BETER - Windows	i Internet Explorer			
🕒 🕢 + 🖉 1419-01182158-1-108-have-sep			X 46 X	P -
👷 🔌 🎽 Sanita-MENA 🖯 B B SAVEN B SB	B			\$*-68 · "
 基本執路 オートスワーカス トラフィックヴラフ メールルボート投充 64(型次定) 64(型次定) 	RSTP 原文 グローバルRSTPUMS: プロトコルバージョン: グローバ&RSTPは第45Fredda	Databac 回 PSTF 回 他にすると一時的に応告が	設定 設施 体をしますのでご注意ください。	
 ● 転換機能改定 ● NLANGE2 ● アクトス構成計画 ● 20トス構成計画 ● 00977019-0-10022 ■ 20・ムス/Aロール構定 	ルートボート 部 号: ルートパスコスト: Designatedルート:	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	トポロジー変更からの時間: トポロジー変更回数: 00	0秒 0
 ボートモニタリング送ば ESTF233 ・ペンクタビーと説え ・アドバンスドボート認定 	ハロータイム: 最大存在時間: 転送連延時間:	2秒 20秒 15秒		
 ■ 277152476-1438 ● 1000F85050000000000000000000000000000000	フリックロ: フリッジ・プライオリティ: フリッジ・着大子を4項 フリッジ・最大子を4項: フリッジ・転送運送情報:	0000 000000000 0x (000 m 10 45 10 45 10 45 10 45 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	00	

図 4-3-15 RSTPの設定

RSTP グローバル設定	スパニングツリーの	D動作状況を表示します。
	Enabled	スパニングツリーが有効です。
	Disabled	スパニングツリーが無効です。(工場出荷時設定)
プロトコル	スパニングツリーの	Dバージョンを表示します。
バージョン	RSTP	IEEE802.1w 準拠のラピッドスパニングツリープロトコルで
		動作します。
	STP-Compatible	IEEE802.1d 準拠のスパニングツリープロトコルで
		動作します。
ルートポート番号	現在のルートポー	トを表示します。
ルートパスコスト	ルートポートからノ	レートブリッジへのコストを表示します。
トポロジー	スパニングツリーの	の構成変更を行ってからの経過時間(秒)を表します。
変更からの時間		
トポロジー変更回数	スパニングツリーの	0構成変更を行った回数を表します。
Designated $\mathcal{W} - \mathcal{V}$	ルートブリッジのこ	ブリッジ ID を表示します。
ハロータイム	スパニングツリー	の構成を確認するためのルートブリッジとのアクセス間隔を表
	示します。	
最大存在時間	Hello メッセージの)タイムアウト時間を表示します。
転送遅延時間	「Listening」から「I	earning」、または「Learning」から「Forwarding」のように、スパ
	ニングツリーの状態	態遷移の時間を表示します。
ブリッジ ID	本装置のブリッジ]	Dを表示します。ブリッジIDはブリッジプライオリティとMAC
	アドレスで構成され	います。

ブリッジ	本装置のブリッジプライオリティを表示します。
プライオリティ	工場出荷時のブリッジプライオリティは 8000 に設定されています。
ブリッジハロー	本装置がルートブリッジになった際のハロー送信間隔を表示します。
タイム	
ブリッジ	本装置がルートブリッジになった際の最大エージング時間を表示します。
最大存在時間	
ブリッジ	本装置がルートブリッジになった際の最大遅延時間を表示します。
転送遅延時間	

ご注意: RSTP状態をEnabledに変更すると一時的に応答が停止します。

4.3.16. ベーシックポート設定

「拡張機能設定」、「RSTP 設定」を選択し、「ベーシックポート設定」を選択すると、図4-3-16になります。この画面でスパニングツリーの基本的な設定を行います。

@Switch-M24G 日本却WED管理通道 - Window	a internet Explorer							- 10	4						-	0
🔒 🔗 🦉 Smitch-M24G 日本語WEB管理書	ien	1							104	<u> </u>				1	-7.00	
- 基本情報	RSTP-	シック	*	設定	_	_	_			_	_		_			-
+57x92557	一括設定対	金术一时	新品	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
「メールレポート設定	The sector of th										-					
「「「「「」」のないで				13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
- 张朱棣能改定								E	•			E		•		
• VLANINE				25	26											
 アクセス制御設定 																
QOSBUE リンクアグリゲーション設定	金て選択	全て解除														
ストームコントロール決定	1	-	20													
□ ポートモニタリング決定	プライ	オリティ		パスコスト	-		STPI大脑									
- RSTPSE RSTPグローバル設定		128		20000			Enabled 💌				一括缺定				1	
■ペーシックボート設定	1.1.1		1.1			-					-	6				1
□ アドバンスドボート設定	1-1-1-2114	\$ 1													_	1
+IGMP Snooping語を 「システム等調クール」	ポート番号	トランク	リシク	沃能	-	-11	ST	P状態	1	ちん	カリテ	< 1	(23)	スト		
	1		Up	Forwarding	Disa	abled	Ena	bled 🕑		12	8	1	20000		設定	1
	2	Cine:	Down	Forwarding	Disa	abled	Ena	bled 🕒		12	8	1	20000		請定	1
	3	-	Down	Forwarding	Disa	abled	Ena	bled 🔄		12	8		20000		設定	1
	4		Down	Forwarding	Disa	abled	Ena	bled 🕒		12	8	1	20000		設定	1
	5		Down	Forwarding	Disa	abled	Ena	oled 💌		12	8	1	20000		助定	1
	6		Down	Forwarding	Disa	abled	Ena	ibled 💌	1	12	8	1	20000		設定	1
	7	1000	Down	Forwarding	Dise	abled	Ena	bled 🕒		12	8	1	20000		讀電]
	8		Down	Forwarding	Disa	abled	Ena	bled 👱		12	8		20000		設定	
	9		Down	Forwarding	Disa	abled	Ena	ibled 👱		12	8		20000		設定	1
	10		Down	Forwarding	Disa	abled	Ena	oled 💌		12	8		20000		缺定	
2	4.4		Down	Converting	Dice	ablad	Ent	hhid. 🖬	a (12	0	F	20/200	- 1	12.00	L.,

図 4-3-16 ベーシックポート設定

ポート番号	ポート番号を剥	ポート番号を表します。							
トランク	リンクアグリク	ゲーションが設定されている場合、リンクアグリゲーションのキーを表示							
	します。	します。							
リンク	リンクの状態を	レクの状態を表します。							
	UP	リンクが正常に確立している状態です。							
	DOWN	リンクが確立されていない状態です。							
状態	現在のポートの	D状態を表します。							
	Forwarding	コンバージェンスし、通常の通信を行っている状態を表します。							
	Discarding	Disable,Blocking,Listening の3種類の状態を表します。							
	Listening	BPDU を受信し、ルートブリッジ、ルートポート、代表ポートの決定を							
		行っている状態を表します。							
	Learning	フレームを受信し、MAC アドレステーブルの構築を行っている状態を							
		表します。							
	Blocking	ネットワーク上のループを防ぐため、ポートを通信できないようにして							
		いる状態を表します。							
ロール	スパニングツ	リーにおけるポートの役割を表します。							
	Designated	代表ポートとして動作中です。							
	Root	ルートポートとして動作中です。							
	Alternate	オルタネイト(ブロッキング)ポートとして動作中です。							
	Backup	バックアップポートとして動作中です。							
	Disabled	STP が動作していません。							
STP 状態	設定対象とする	る場合にチェックをし、STP の状態を選択してください。							
	Enabled	スパニングツリーを有効にします。							
	Disabled	スパニングツリーを無効にします。							

プライオリティ	本スイッチ内での各ポートの優先順位を表します。数値が高いほど優先順位が高くなり ます。工場出荷時は全ポート 128 に設定されています。(値は 16 の倍数となります。)
パスコスト	設定対象とする場合にチェックをし、パスコストの値を入力してください。 (工場出荷時: 1-24 ポート=200000、25-26 ポート=20000)

4.3.17. アドバンスポート設定

「拡張機能設定」、「RSTP 設定」を選択し、「アドバンスポート設定」を選択すると、図 4-3-17 になります。この画面でスパニングツリーの詳細設定を行います。

Switch-M240 日本語WEB管理画面 - Windows)	internet Explorer									44	×Г					-	8 .
🔒 🔗 🏀 Switch-M24G 日本語WEB管理画面	ī														(Q).#	-1.00	•
■ 基本価額 ■ ポートファータ7	RSTPT	FIC.	スドポ	一卜設定													Î
■ 157495957	一括設定文	121-	十番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
- メールレポート設定					Π.					П		Г					
本理論語定					13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
LARRENT					-	•				•		-					
E VLANERE					25	26											
・ 7クセス制御設定					-	-											
 リンクアクリケーション設定 ストームコントロール設定 ポートモニタリング設定 	工			DiaDiti	82	-			_								
 RSTP読定 RSTPグローバル設定 RSTPグローバル設定 				E Auto 👱	124		一括政	ê			精銀2	(1>ቻወ	STPE	再找知			
7Fバンスドボート設定	「ボート別語	9F]								_	_				_	-	
 IGMP Snooping設定 システム管理ツール 	ポート番号	トランク	リンク	状態	-	-JL	I:	戸市定は	小胞	P	toP小 設定市		粮	知結	果		
And the second	1	-	Up	Forwarding	Disa	bled	False	۰ /	False	Auto	. 🔳 /	False	Init	再相	象 (HD	INE	
	2		Down	Forwarding	Disa	bled	False	因/	False	Auto	• 💌 /	False	Init.	雨を	8,90	國家	
	3		Down	Forwarding	Disa	bled	False	≥/	False	Auto	• 🗷 /	False	Init	再れ	美知	設定	
	4	***	Down	Forwarding	Disa	bled	False	27	False	Auto	• 💌 /	False	Init	再れ	党知	設定	
	5		Down	Forwarding	Disa	bled	False	圖 /	False	Auto	2/	False	Init.	再打	創 列D	缺定	
	6		Down	Forwarding	Disa	bled	False	≥/	False	Auto	<u>ا ا ا ا</u>	False	Init	雨き	870	間電	
	7		Down	Forwarding	Disa	bled	False	≥ /	False	Auto	0 💌 /	Faise	Init,	两支	美知	設定	
	8		Down	Forwarding	Dise	bled	False	21	False	Auto	· 王 /	False	Init.	再打	党 (100	RE	
	9	.++=	Down	Forwarding	Disa	ibled	False	21	False	Auto	• • /	False	Init	再打	創知	助定	
	10	-	Down	Forwarding	Disa	ibled	False	团 /	False	Auto	1 1	Faise	Init.	雨を	1 (T)	請定	
	1 11	***	Down	Forwarding	Disa	ibled	False	21	False	Auto		False	Init	两者	\$3D	設定	

図 4-3-17 アドバンスポート設定

ポート番号	ポート番号を表え	ポート番号を表示します。						
トランク	リンクアグリゲー	ーションが設定されている場合、リンクアグリゲーションのキーを表示						
	します。							
リンク	リンクの状態を表示します。							
	UP	リンクが正常に確立している状態です。						
	DOWN	リンクが確立されていない状態です。						
状態	現在のポートの	犬態を表示します。						
	Forwarding	計算の結果、通常の通信を行っている状態を表します。						
	Learning	情報をもとに計算を行っている状態を表します。						
	Discarding	計算を行わない状態を表します。						
ロール	スパニングツリー	ーにおけるポートの役割を表示します。						
	Designated	指定ポートとして動作中です。						
	Root	ルートポートとして動作中です。						
	Alternate	オルタネイトポートとして動作中です。						
	Backup	バックアップポートとして動作中です。						
	Disabled	STP が動作していません。						
エッジポート	エッジポート(即	座に Forwarding に移行可能なポート)の設定状態を表示します。左側						
設定/状態	は設定した状態、	右側は実際の状態を表示します。						
	True	エッジポートに設定可能です。						
	False	エッジポートに設定不可です。(工場出荷時)						
PtoP ポート	本装置が Point-t	o-point で接続されているかを表示します。						
設定/状態	左側は設定した	犬態、右側は実際の状態を表示します。						
	Auto	ポートの状態により自動認識します。(工場出荷時)						
	True	P-to-P 接続されています。						
	False	P-to-P 接続されていません。						
検知結果	現状のスパニンク	グツリーの動作状況を表します。						
	STP	STP が動作中です。						
	RSTP	RSTP が動作中です。						
	Init.	STP が動作していません。						

4.3.18. IGMP Snooping 設定

「拡張機能設定」、「IGMP Snooping 設定」を選択し、さらに「IGMP Snooping 設定」を選択する と図 4-3-18 になります。この画面では IGMP Snooping の設定を行います。

Swish-Noto E #28 Mode Calls - Vincer	Morret Explorer		
O Control - Rep. 0782158.1100/home.acp		2 6 ×	P -
😫 🖇 👔 Switch-MOAS 日本語州の地理語	di la		Art+1/80 + [™]
	IGMP Snooping.決定 IGMP Snooping.決定 itXトボートエージングタイム: ホートエージングタイム: PropLボートエージングタイム: PropLボートエージングタイム: VLAN ID グルーブMA デー会がありません	Doubled 単 単単 2331 付け(130-1225) 1531 行り(50-050) 戸付り(0-25) 1581 1581 1591 行り(50-050) 1591 行り(50-050)	24-2 10-2

図 4-3-18 IGMP Snoopingの設定

表示の説明

VLAN ID	マルチキャストグループの VLAN ID を表します。
グループ MAC アドレス	マルチキャストグループの MAC アドレスを表します。
グループメンバー	マルチキャストグループに属しているポートを表します。

IGMP Snooping 状態	IGMP スヌー	IGMP スヌーピング機能が有効/無効を選択し、設定ボタンをクリックして				
	ください。	ください。				
	Enabled	IGMP スヌーピング機能有効				
	Disabled	IGMP スヌーピング機能無効(工場出荷時)				
ホストポート	マルチキャ	ストグループに参加しなくなってから自動的に開放されるま				
エージングタイム	での時間を表します。(工場出荷時:260 秒)					
ルータポート	ルータポー	トが自動的に開放されるまでの時間を表します。(工場出荷				
エージングタイム	時:125 秒)					
Proxy レポートの待機時間	Proxy Report の待機時間を入力し、設定ボタンをクリックしてください。					
	(工場出荷時:5秒)					
次ページ	複数のページがある場合は次ページに移ります。					
前ページ	複数のページがある場合は前ページに移ります。					

4.3.19. VLAN フィルタ設定

「拡張機能設定」、「IGMPsnooping 設定」を選択し、さらに「VLAN フィルタ設定」を選択すると 図 4-3-19になります。この画面では IGMPsnooping の VLAN フィルタ設定を行います。

ファイル旧 編集田 表示公 お外に入り込	2-10 A1760		4
 基本情報 ボートステータス トラフィックグラフ メールレポート設定 	VLANフィルタ設定 VLAN D: □ (1-409	4) (大概) Film 💌 計版	
- 時間決定 - 本市開始設定			
- KORANDERIN	VLANID	6699	
H VLANSEE	1	Filtered	
0.0532年 0.052750.945-5432年 22-4-2.052750.945 22-4-2.0527532年 ボートモニカロンジョン注 ボートモニカロンジョン注 102475.5502512月 102475.5502512月 102475.5502512 ジェルシット・シーフ・シール参考			384-5 184-5
■ システム接種シール			

図 4-3-19 VLAN フィルタの設定

表示の説明

VLAN ID	VLAN ID を表示します。			
状態	フィルタの状態を表します。			
	Filtered	フィルタ機能が有効です。		

VLAN ID	VLAN ID を入力して	VLAN ID を入力してください。				
状態	VLAN フィルタ機能の	/LAN フィルタ機能の状態を選択します。				
	Filter VLAN フィルタ機能を有効にします。					
	Not Filter VLAN フィルタ機能を無効にします。					
次ページ	複数のページがある場合は次ページに移ります。					
前ページ	複数のページがある場合は前ページに移ります。					

4.3.20. ルータポートテーブルの参照

「拡張機能設定」、「IGMP Snooping 設定」を選択し、さらに「ルータポートテーブル」を選択すると図 4-3-20 になります。この画面ではルータポートテーブルの参照を行います。

Switch-Mark 日本型WEG管理構成 - Hit 294.4(2) 編集日 表示し おおしろろし	rosaft latemet Egolone 1 : 5-40 : AA718	
 基本環境 ポートステータス トラフィックグラフ 	ルータポートテーブル参照	
- Million - Call	VLAN D #-+92.F	
	7 - 30100 0 g U A.	387-9 687-9
= &-3€-17-3↓04E = = >2746₹>-6		

図 4-3-20 ルータポートテーブル参照

表示の説明

VLAN ID	VLAN ID を表示します。
ポートリスト	ルータポートテーブルにあるポートリストを表示します。

次ページ	複数のページがある場合は次ページに移ります。
前ページ	複数のページがある場合は前ページに移ります。

4.4. システム管理ツール

4.4.1. ソフトウェアアップグレード

「システム管理ツール」を選択し、「ソフトウェアアップグレード」を選択すると、図4-4-1-1になります。この画面でソフトウェアのアップグレード作業を行います。



図 4-4-1-1 ソフトウェアアップグレード

ご注意: ソフトウェアアップグレードを行う前に、必ず4.4.3項の設定情報の保存を行う必要があります。この操作を行わなければそれまでに設定した内容は再起動時に消去されます。

表示の説明

現在の バージョン	現在のラインタイムコードのバージョンを表示します。
設定の説明	
TFTP サーバの	TFTP サーバの IP アドレスを入力してください。
IPアドレス	
ソフトウェア	ソフトウェアのファイル名を入力し、実行ボタンをクリックしてください。
ファイル名	



図 4-4-1-2 ソフトウェアアップグレード(ダウンロード中)

ソフトウェアアップグレードのダウンロード中は図 **4-4-1-2** のようになります。 ダウンロードを中止させたい場合は、ダウンロード中止ボタンをクリックしてください。



図 4-4-1-3 ソフトウェアアップグレード(再起動中)

ソフトウェアアップグレードの再起動中は図4-4-1-3のようになります。

ご注意:別途TFTPサーバを動作させる必要があります。

4.4.2. 再起動

「システム管理ツール」を選択し、「再起動」を選択すると、図 4-4-2 になります。この画面で再 起動を行います。

2+140 MM (MTO) 8442A	1000 5-40 A478			
- 8+58 8-127-92	用起题			
 トランマシグラン ナールレキート波定 キー波定 キキ毒素波定 システム電ジール システムデアレッジレード 内名称 ご言う物の大なか ボートカウント システムパジ メステムパジ メステムパジ メステムパジ メステムパジ 	再运動方法	Hernal <u>Rek</u>	×	

図 4-4-2 再起動設定

再起動方法	再起動の方式を選択し、設定ボタンをクリックしてください。(工場出荷 時:Normal)		
	Normal	通常の再起動をします。	
	Factory Default	全ての設定が工場出荷時の状態に戻ります。	

4.4.3. 設定情報の保存

「システム管理ツール」を選択し、「設定情報の保存」を選択すると、図 4-4-3 になります。この 画面で設定情報の保存を行います。

Switch-MONG 日本20140日日月前期 - 291(A/D) 編集(D) 表示1(D) おほしろろ	Haroouth Internet Explores 180: 2-400: -44780	ية الألم *
フォイムで、名称し、ネオスパートがホンス 本本事件 オースアータス トラフィックジラフ トール・ド・ス第三 ドラフィックジラフ ドール・ド・ス第三 ドラス・シーンクジラフ ドール・ド・ス第三 ドラス・シーンクジラフ ドラス・シーンクジラフ マスアス・ジョン・ マス・ マスアス・ マスアス・ マスアス・ マス・ マス・ マスアス・ マス・ マス・	 (3) ウールブ ヘルブゼ (点定情報の保存 除空用車 注意: 私なの選ば常体和中、一句F#Lを差ひかまします。 	
■ 8-47259 ■ 5274339 ■ 第2746月年/後記		

図 4-4-3 設定情報の保存

設定保存をクリックすると、本スイッチに設定した内容を内蔵のメモリへの保存を行い ます。この保存を行わない場合、それまでに設定した内容は再起動時に消去されます。

設定が完了すると、「設定の保存に成功しました。」というメッセージが表示されます。

ご注意: 設定保存の際、一時的に応答が停止します。

4.4.4. ポートカウンタの参照

「システム管理ツール」を選択し、「ポートカウンタ」を選択すると、図 4-4-4-1 になります。この 画面でポートカウンタの参照を行います。

a ポートカウンタ			
2 第 第 ポート番号道祝 5 システム起動時間: 5 5029502+1 1	19 Daya, 194419, 55.9, 2549 1091-06 1044194206	RN	
アップリレード カウンタ名/ボー	香味1 トークル	平均/特	
Total RX Bytes	1410188252	328	
Total RX Pkts	285319851	66	
Good Broadcast	14211910	-3	
Good Multicast	3924696	0	
CRC/Align Errors	0	0	
Undersize Pitts	0	0	
Oversize Pkts	0	0	
Fragments	0	0	
Jabbers	0	0	
Collisions	0	0	
64-Byte Pitts	96297248	22	
65-127 Piete	32225509	7	
128-255 Pkts	40092849	9	
256-511 Pkts	41508779	9	
512-1023 Pkts	14260152	3	
1024-1518 Pkts	234061657	54	

図 4-4-4-1 ポートカウンタの参照

表示の説明

カウンタ名/ポート	各カウンタの名前とポート番号を表示します。各カウンタ名をクリックすると、
番号	図 4-4-4-2 になります。各カウンタの全ポートのトータルと平均(秒)が表示され
	ます。
トータル	カウンタに累積された値を表示します。
平均/秒	各値の一秒間の平均値を表示します。
稼動時からの	現在のカウンタの値が累積されている時間を表示します。起動または再起動して
経過時間	からの時間を意味します。

ポート番号選択	ポート番号を選択すると、選択したポートのポートカウンタを表示します。
カウンタリセット	カウンタリセットボタンをクリックすると、稼動時間のカウンタをリセットしま
	す。
リセットから	リセットからボタンをクリックすると、カウンタリセットを行ってから、現在の
	カウンタの値が累積されている時間を表示します
稼動開始から	稼動開始からボタンをクリックすると、稼動時から、現在のカウンタの値が累積
	されている時間を表示します
カウンタの内容は下記のとおりです。

Total RX Bytes	受信した全てのパケットのバイト数を表示します。
Total RX Pkts	受信した全てのパケット数を表示します。
Good Broadcast	受信したブロードキャストパケット数を表示します。
Good Multicast	受信したマルチキャストパケット数を表示します。
CRC/Align Errors	エラーパケットで正常なパケット長(64~1518 バイト)ではあるが、誤り検出符号
	(FCS) で誤りが発見されたパケット数を表示します。そのうちパケットの長さ
	が1バイトの整数倍のものは CRC(FCS)エラー、そうでないものはアラインメ
	ントエラーです。
Undersize Pkts	エラーパケットで、パケット長が 64 バイトより短いが、その他には異常がないパ
	ケット数を表示します。
Oversize Pkts	エラーパケットで、パケット長が 1518 バイトより長いが、その他には異常がない
	パケット数を表示します。
Fragments	エラーパケットでパケット長が 64 バイトより短く、かつ CRC エラーまたはアラ
	インメントエラーを起こしているパケット数を表示します。
Jabbers	エラーパケットでパケット長が 1518 バイトより長く、かつ CRC エラーまたはア
	ラインメントエラーを起こしているパケット数を表示します。
Collisions	パケットの衝突の発生した回数を表示します。
64-Byte Pkts	パケット長が 64 バイトのパケットの総数を表示します。
65-127 Pkts	パケット長が 65~127 バイトのパケットの総数を表示します。
128-255 Pkts	パケット長が 128~255 バイトのパケットの総数を表示します。
256-511 Pkts	パケット長が 256~511 バイトのパケットの総数を表示します。
512-1023 Pkts	パケット長が 512~1023 バイトのパケットの総数を表示します。
1024-1518 Pkts	パケット長が 1024~1518 バイトのパケットの総数を表示します。

カウンタ名/ポート番号で、各カウンタ名をクリックすると、図 **4-4-4-2** になります。各カウンタの全ポートのポート毎のトータルと平均(秒)が表示されます。



図 4-4-4-2 カウンタ別の全ポートのポート毎のカウンタの参照

表示	ന	詇	眀
11/1	マノ	ヨンレ	ני

稼動時間	現在のシステムログが累積されている時間を表示します。起動または再起動して
	からの時間を意味します。
トータル	カウンタに累積された値を表示します。
平均/秒	各値の一秒間の平均値を表示します。
設定の説明	
更新	更新ボタンをクリックすると、稼動時間が更新し、現在のカウンタの値が累積さ
	れて表示します。

4.4.5. システムログの参照

「システム管理ツール」を選択し、「システムログの参照」を選択すると、図 4-4-5 になります。この画面では本スイッチに発生した出来事(イベント)の履歴を表示します。イベントを見ることにより、本スイッチに起こった現象を把握でき、ネットワークの管理に役立ちます。

	り(の) ツール(1) ヘルコ	7(H)	
- 基本编辑	3.7=1.1	n#	
	2014		
EF30490000	m All on Stillaho	(monet)	
S-RUA-FBLE	ロジの)用式:	美行	
A STREET			4 PARTIN
「公理部時間堂	番号	時間(年/月/日時分秒)	1724
1075 / States	256	2009/04/24 16:03:46	Not authorizedI(IP : 133.254.188.100.)
	255	2009/04/24 15:58:42	Not authorizedI(IP : 133 254 188 100)
- The	254	2009/04/24 15:56:06	Login from telnet. (IP : 133.254.188.142)
	253	2009/04/24 15:53:38	Not authorizedI(IP : 133.254.188.100)
	252	2009/04/24 15:48:35	Not authorizedI(IP : 133.254.188.100)
1177404	251	2009/04/24 15:43:32	Not authorizedI(IP : 133.254.188.100)
D 10 27 2 4 4 12 27 / 15 14	250	2009/04/24 15 38 29	Not authorizedI(IP : 133 254 188 100)
- and so the late	249	2009/04/24 15:33:25	Not authorized/(IP: 133 254 188 100)
	248	2009/04/24 15:28:22	Not authorizedI(IP : 133.254.188.100)
	247	2009/04/24 15:23:18	Not authorizedI(IP : 133.254.188.100)
	246	2009/04/24 15:18:16	Not authorizedI(IP : 133.254.188.100)
	245	2009/04/24 15:13:12	Not authorizedI(IP: 133.254.188.100)
	244	2009/04/24 15:08:09	Not authorizedI(IP : 133 254 188 100)
	243	2009/04/24 15:03:06	Not authorizedI(IP : 133 254 188 100)
	242	2009/04/24 14:58:03	Not authorizedI(IP : 133 254 188 100)
	241	2009/04/24 14:53:00	Not authorizedI(IP : 133.254.188.100)
	240	2009/04/24 14:47:57	Not authorizedI(IP : 133.254.188.100)
	239	2009/04/24 14:42:54	Not authorizedI(IP : 133.254.188.100)
	238	2009/04/24 14:37:52	Not authorizedI(IP : 133.254.188.100)
	237	2009/04/24 14 32 49	Not authorizedI(IP : 133 254 188 100)

図 4-4-5 システムログの参照

この画面で表示される各イベントは、SNMP のトラップと連動しているものがあります。 トラップを発生させるよう設定してある場合はイベントとして表示されます。トラップと の関係は下記をご参照ください。

設定の説明

消去	現在のログのカウンタの値を全て消去します。
次ページ	複数のページがある場合は、次ページに移ります。
前ページ	複数のページがある場合は、前ページに移ります。

ログの内容は下記のとおりです。

番号	イベントの番号を表します。	
時間	イベントの発生した時刻を表示	示します。
	時刻設定がされていない場合に	は起動からの通算時間が表示されます。
1	スイッチに発生したイベントの	り内容を表示します。
ーベ	Login from console	コンソールポートからのログインがあったことを表します。
	Login from telnet,	Telnet でのログインがあったことを表します。
Г	XXX.XXX.XXX.XXX	
	Configuration changed	設定が変更されたことを表します。
	Runtime code changes	ファームウェアが変更されたことを表します。
	(Bridge)Topology Change	スパニングツリーのトポロジーが変更されたことを表します。
	Reboot: Normal	本装置が再起動を行ったことを表します。
	Reboot: Factory Default	本装置が工場出荷時設定に戻す再起動を行ったことを表します。
	Reboot: Factory Default	本装置が IP アドレス以外を工場出荷時設定に戻す再起動を行ったこ
	Except IP	とを表します。
	Reboot:Exception(0xx,0xxx	例外が発生し、Exception Handler の設定により再起動を行ったこと
	XXXX)	を表します。
	Not authorized!	SNMP によって未登録のマネージャからアクセスがあったことを表
	(IP: xxx.xxx.xxx)	します。
	SNTP first up date to	SNTP サーバにアクセスし、時間情報の取得を行ったことを表します
	yyyy/mm/dd hh:mm:ss	
	Copied configuration 2 to 1	コンフィグ1が完全な状態でなく、コンフィグ2が完全な状態である
		ことを表します。
	Copied configuration 1 to 2	コンフィグ1が完全な状態であり、コンフィグ2が完全な状態でない
	-	ことを表します。
	Reset configuration 1 & 2	コンフィグ 1 とコンフィグ 2 が共に完全な状態でないことを表しま
	to default	
	Copy configuration 2 to 1 is f_{a}	コンフィク 2 からコンフィク 1 へのコビーか矢敗したことを表しま
		9_{0}
	Copy configuration 1 to 2 is	コンフィク 1 がらコンフィク 2 へのコヒーが矢敗したことを表しま
	Save of configuration 1 is	9。
	failed	コンフィクト、のビーノに大敗したことを表します。
	Save of configuration 2 is	コンフィグ2へのヤーブに失敗したことを表します。
	failed	
	(TRAP)Port-xx Link-up	ポートのリンクがアップしたことを表します。このイベントは
		Individual Trap が有効で、対応するポートが設定されているときに
		発生します
	(TRAP)Port-xx Link-down	ポートのリンクがダウンしたことを表します。このイベントは
		Individual Trap が有効で、対応するポートが設定されているときに
		発生します
	(TRAP)System	SNMP マネージャからの認証が失敗したことを表します。
	authentication failure	
	Tsk:"xxxx" P:xxxxxx	例外が発生したときのシステム情報を表します。
	Pri-XX	
	round other multicast	←装直とは別に IGMP クエリブ か仔仕した為、機能を停止したことを ま♪まま
	function	衣しより。
	Other multicest router is	別の IGMP クェリアが左右したくたった為 燃始を再開したことを素
	expired. Restarted querier	します。
	function.	
	Found other multicast router. Stopped querier function. Other multicast router is expired. Restarted querier function.	本装置とは別にIGMP クエリアが存在した為、機能を停止したことを 表します。 別のIGMP クエリアが存在しなくなった為、機能を再開したことを表 します。

ご注意:システムログは最大256件まで本スイッチのフラッシュメモリに保存されます。257 件以降のシステムログが発生すると一番古いログが消去され、新しく発生したシ ステムログが上書き保存されます。

4.4.6. 設定ファイルの保存/読込

「システム管理ツール」を選択し、「設定ファイルの保存/読込」を選択すると、図4-4-6になります。この画面で設定ファイルの保存と読み込みを行います。

77-16日 編集の 美市辺 お知(ス)	Nerssell Internet England 180 %-#00 A#780	
 基本情報 ボートスパータス ドランパッグランス ドランパッグランス メールレポード設定 特徴状況 基礎状況 ジスタム提想シール ジスタム提想シール ジスタム提想シール ジスタム提想シール ジスタム20 第21000 第210000 第2100000 第210000 第2100000 第2100000 第2100000 第2100000 第21000000 第21000000 第210000000 第210000000 第21000000000 第21000000000000000000000000000000000000	変変ファイル単体/後 IFTPサーベルアンレス 2027アイル名	₹~1000.002

図 4-4-6 設定ファイルの保存/読込

設定の説明

TFTP サーバの IP アドレス	TFTP サーバの IP アドレスを入力してください。
設定ファイル名	保存・読込を行う設定ファイル名を入力してください。

設定情報を PC ファイルとして保存する場合は「サーバへ保存」、設定情報を本スイッチに 読み込む場合は「サーバから読込」をクリックしてください。

ご注意:別途TFTPサーバを動作させる必要があります。

ご注意:「サーバから読込」の実行だけでは設定情報は本体へ保存されていないため、必ず 「設定情報の保存」を実行してください。

付録A. 仕様

O インターフェース

- ツイストペアポート ポート1~26 (RJ45コネクタ)
 - ◆ IEEE802.3 10BASE-T準拠
 - ◇ IEEE802.3u 100BASE-TX準拠
 - ◆ IEEE802.3ab 1000BASE-T準拠
- SFP拡張スロット ポート23~26 (ツイストペアポートと排他使用)
 - ◆ IEEE802.3z 1000BASE-SX/1000BASE-LX準拠
- コンソールポート×1 (9ピン D-Subコネクタ)
 - ◆ RS-232C(ITU-TS V. 24) 準拠

○ スイッチ方式

- ストア・アンド・フォワード方式

- フォワーディング・レート	10BASE-T	14,880pps
	100BASE-TX	148,800pps
	1000BASE-T/SFP	1,488,000pps
- MACアドレステーブル	8Kエントリ/ユニット	
- バッファメモリ	512Kバイト/ユニット	
- フローコントロール	IEEE802.3x(全二重時)	
	バックプレッシャー(半	二 <u>重</u> 時)

O 主要搭載機能

- IEEE802.1D	スパニングツリープロトコル
- IEEE802.1w	ラピッドスパニングツリープロトコル
- IEEE802.1Q	タグVLAN (最大設定数:256)
- IEEE802.1ad	リンクアグリゲーション
	(最大8ポート、13グループの構成が可能)
– IEEE802.1p	QoS機能
	(8段階のPriority Queueをサポート)
- IEEE802.1x	ポートベース認証
	(EAP-MD5/TLS/PEAP認証方式をサポート)
- IEEE802.3x	フローコントロール

O エージェント仕様

- SNMP (RFC1157)
- TELNET (RFC854)
- TFTP (RFC783)
- BOOTP (RFC951)
- SNTP (RFC2030)
- O サポートMIB
 - MIBⅡ (RFC1213)
 - Bridge-MIB(RFC1493)
 - SNMPv2-MIB(RFC1907)
 - IF-MIB(RFC2233)
 - Radius-Authentication-Client-MIB(RFC 2618)
 - P-Bridge-MIB(RFC 2674)
 - Q-Bridge-MIB(RFC 2674)
 - RMON-MIB(RFC2819) グループ1,2,3,9
 - RSTP-MIB(IEEE 802.1w)
 - IEEE8021-PAE-MIB(IEEE 802.1X)
 - IEEE8023-LAG-MIB(IEEE 802.3ad)
- O 電源仕様

-	電源	AC100V	50/60Hz	1.5A
_	消費電力	最大46W		

- O 環境仕様
 - 動作環境温度 0~50 ℃
 - 動作環境湿度 20~80%RH(結露なきこと)
 - 保管環境温度 -20~70℃
 - 保管環境湿度 10~90%RH(結露なきこと)
- O 外形仕様
 - 寸法 44mm(薄さ)×440mm(幅)×256mm(奥行き) (突起部は除く)
 - 質量 {重量} 3,500g

O 適合規格

- 電波放射 情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI)

- クラスA
- IEEE802.3 10BASE-T
- IEEE802. 3u 100BASE-TX
- IEEE802. 3ab 1000BASE-T
- IEEE802.3z 1000BASE-SX, 1000BASE-LX

付録B. Windowsハイパーターミナルによる

コンソールポート接続手順

WindowsのインストールされたPCと本装置をコンソールケーブルで接続し、以下の手順で ハイパーターミナルを起動します。

(Windows Vista では別途仮想端末ソフトウェアのインストールが必要です。)

- Windowsのタスクバーの[スタート]ボタンをクリックし、[プログラム(P)]→[アクセサ リ]→[通信]→[ハイパーターミナル]を選択します。
- ② 「接続の設定」ウィンドウが現われますので、任意の名前(例えば Switch)を入力、ア イコンを選択し、[OK]ボタンをクリックします。
- ③「電話番号」ウィンドウが現われますので、「接続方法」の欄のプルダウンメニューをクリックし、"Com1" を選択後[OK]ボタンをクリックします。
 ただし、ここではコンソールケーブルが Com1 に接続されているものとします。
- ④「COM1 のプロパティ」というウィンドウ内の「ビット/秒(B)」の欄でプルダウンメニュー をクリックし、"9600"を選択します。
- ⑤ 「フロー制御(F)」の欄のプルダウンメニューをクリックし、"**なし**"を選択後[OK]ボ タンをクリックします。
- ⑥ ハイパーターミナルのメインメニューの[ファイル(F)]をクリックし、[プロパティ(R)]を選択します。
- ⑦「<name>のプロパティ」(<name>は②で入力した名前)というウィンドウが現われます。
 そこで、ウィンドウ内上部にある"設定"をクリックして画面を切り替え、"エミュレーション(E)"の欄でプルダウンメニューをクリックするとリストが表示されますので、"VT100"を選択し、[OK]ボタンをクリックします。
- ⑧ 取扱説明書の4章に従って本装置の設定を行います。
- ⑨ 設定が終了したらハイパーターミナルのメインメニューの[ファイル(F)]をクリックし、[ハイパーターミナルの終了(X)]をクリックします。ターミナルを切断してもいいかどうかを聞いてきますので、[はい(Y)]ボタンをクリックします。そして、ハイパーターミナルの設定を保存するかどうかを聞いてきますので、[はい(Y)]ボタンをクリックします。
- ① ハイパーターミナルのウィンドウに "<name>.ht" (<name>は②で入力した名前) というファイルが作成されます。

次回からは "<name>.ht"をダブルクリックしてハイパーターミナルを起動し、⑧の操作を 行えば本装置の設定が可能となります。

故障かな?と思われたら

故障かと思われた場合は、まず下記の項目に従って確認を行ってください。

◆LED 表示関連

- ■電源 LED(POWER)が点灯しない場合
 - ●電源コードが外れていませんか?
 - → 電源コードが電源ポートにゆるみ等がないよう、確実に接続されているかを 確認してください。
- ■リンク/送受信 LED(LINK/ACT.)が点灯しない場合
 - ●ケーブルを該当するポートに正しく接続していますか?
 - ●該当するポートに接続している機器はそれぞれの規格に準拠していますか?
 - ●オートネゴシエーションで失敗している場合があります。
 - → 本装置のポート設定もしくは端末の設定を半二重に設定してみてください。
- ◆通信ができない場合
 - ■全てのポートが通信できない、または通信が遅い場合
 - ●機器の通信速度、通信モードが正しく設定されていますか?
 - → 通信モードを示す信号が適切に得られない場合は、半二重モードで動作します。
 接続相手を半二重モードに切り替えてください。
 接続対向機器を強制全二重に設定しないでください。
 - ●本装置を接続しているバックボーンネットワークの帯域使用率が高すぎませんか?
 - → バックボーンネットワークから本装置を分離してみてください。

アフターサービスについて

1. 保証書について

保証書は本装置に付属の取扱説明書(紙面)についています。必ず保証書の『お買い上 げ日、販売店(会社名)』などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、 内容を良くお読みの後大切に保管してください。保証期間はお買い上げの日より1年間 です。

2. 修理を依頼されるとき

『故障かな?と思われたら』に従って確認をしていただき、異常がある場合は お買い上げの販売店へご依頼ください。

●保証期間中は

お買い上げの販売店まで保証書を添えて商品をご持参ください。 保証書の記載内容により修理をさせていただきます。

●保証期間が過ぎているときは お買い上げの販売店にご相談ください。 修理により使用できる場合は、ご希望により有料で修理をさせていただきます。

3. アフターサービス・商品に関するお問い合わせ

お買い上げの販売店、または下記の連絡先にお問い合わせください。

パナソニック電エネットワークス株式会社

TEL 03-6402-5301 / FAX 03-6402-5304

お買い上げ日	年	月	Π	品番	MN	
お買い上げ先		電話()		_	
お客様 ご相談窓口		電話()			

便利メモ(おぼえのため、記入されると便利です)

© Panasonic Electric Works Networks Co., Ltd. 2007-2009

パナソニック電エネットワークス株式会社

〒105-0021 東京都港区東新橋2丁目12番7号 住友東新橋ビル2号館4階 TEL 03-6402-5301 / FAX 03-6402-5304 URL <u>http://group.panasonic-denko.co.jp/pewjnw/</u>

0706 - 7049